

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S1	施策名	N-バスの運行の見直し
担当部課	くらし文化部安心安全課	関係部課	企画政策課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他（関係計画、要綱等）	有 第2次長久手市地域公共交通網形成計画
施策開始の背景、経緯等		令和3年4月にルート再編を行う。

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） N-バスについては、無料乗車数が全体の7割を超えており、市の財政負担が年々多くなっているため、受益者負担の考え方から適正な費用負担を求める料金改定を行うことを検討する。
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） N-バス利用者
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） N-バスについて、受益者負担の考え方から適正な費用負担を求めていくこと、乗り継ぎ環境の改善、商業施設や病院への乗り入れ増加等を検討する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		N-バス運行の見直し					
	R2年度 (2020)		R3年度 (2021)		R4年度 (2022)		中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	再編方針案に係るパブリックコメントを実施。		N-バス再編を4月1日付で実施。利用者実態調査を実施予定		利用者実態調査を実施予定		N-バス再編の検証を実施	利用者実態調査を実施予定 N-バス再編を検討
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
	N-バス路線再編検討業務委託	2,010千円	巡回バス運行業務負担金	120,661千円	巡回バス運行業務負担金	120,661千円	巡回バス運行業務負担金	120,661千円
	巡回バス運行業務負担金	120,661千円						
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 63 人		(延べ) 100 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人	(延べ) 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②		料金体系の見直し					
	R2年度 (2020)		R3年度 (2021)		R4年度 (2022)		中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	再編方針案(料金見直し案を含む)に係るパブリックコメントを実施。		令和4年4月1日改定に向けた検討及び周知を行う。		令和4年4月1日改定の実施。		料金体系の検討。	料金体系の見直し検討。
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし。		特になし。		特になし。		特になし。
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 48 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 再編に対する意見については、要望の聞き取りを実施したが、利用者の個々の意見があった。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 再編後に意見の一覧を作成して、全部の意見をまとめた。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 65歳以上の料金の変更について、1年延期した。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 将来の渡る継続的な運行を確保するために、継続的に検討する。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 現在のN-バスの継続的な運営について、継続的に検討する。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・利用料金の見直しを進めてください。また、ルート再編の効果を検証し、市負担分の軽減をめざし今後の検討を行ってください。 ・料金体系の見直しを含む再編や他の公共交通及び交通弱者への移動支援との連携について、地域公共交通施策全体を考慮し、引き続き取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S2	施策名	学校プール開放事業の見直し			
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	教育総務課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪				
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市スポーツ推進計画			
施策開始の背景、経緯等	支出に対して収入(受益者負担)が少ないため、利用料金や運営方法などを見直す必要がある。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 支出に対して収入が少ないため、利用料金、運用方法等の見直しを行う。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 利用料金、運用方法等を見直すことにより市の負担を軽減する。				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	学校プール開放事業の見直し				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止		事業廃止	事業廃止	事業廃止	事業廃止
	事業継続について検討					
	費用・実績(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	
	学校プール開放管理委託	— 千円				
	消耗品費	— 千円				
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) — 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	
目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	費用・実績(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	
	活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業は中止した。事業継続について検討し、令和3年度以降事業の廃止を決定した。			

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 事業廃止
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 事業廃止
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 事業費4,384千円を削減した。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 新型コロナウイルスの収束が見えず、更衣室の密の対策ができないこと。また、使用料の受益者負担額を増額しても委託負担額を大きく軽減することは困難であるため、令和3年度から当該事業は「廃止」とした。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革指針に係る「財政改革の推進」に基づき、引き続き施設の適正管理に取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S3	施策名	マラソン大会事業の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市スポーツ推進計画
施策開始の背景、経緯等	参加費の有料化(受益者負担)を検討し、市の負担を軽減する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) これまでの大会は、「ふれあい」という面を強く意識して参加料を無料としているが、受益者の負担について検討する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 参加者
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 参加費の有料化(受益者負担)を検討し、市の負担を軽減する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	長久手新春ふれあいマラソン大会の実施									
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 スポーツ推進委員と有料化について協議した	有料化した場合の比較検討を行い、方針決定する	スポーツ推進委員と新たな運営方法について協議する	新たな運営方法で実施する	新たな運営方法で実施する					
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)					
		マラソン大会会場設営委託	—	マラソン大会会場設営委託 447千円	未定	未定	未定				
		消耗品費	—	消耗品費 146千円	未定	未定	未定				
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) — 人	(延べ) 1,950 人	(延べ) 2,000 人	(延べ) 2,000 人	(延べ) 2,000 人	(延べ) 2,000 人				

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	新たな運営方法によるマラソン大会の導入									
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		スポーツ施設への指定管理者制度導入に関するサウンディング調査を行う	指定管理者の募集及び選定	新たな運営方法で実施する	新たな運営方法で実施する						
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人				

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度事業は中止した。スポーツ推進委員は、ふれあいを重視しており、有料化に否定的である。ジブリパークの工事や開園により、大会会場として使用できるか不透明。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 大会運営を主体的に担っているスポーツ推進委員の理解を得る必要がある。指定管理者制度導入に関するサウンディング調査を行う。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 有料化した場合、タイム計測や参加賞などその分の価値を高める必要がある。現在は参加料無料で実施しているが、受益者負担を含めて運営方法の見直しを図る。指定管理者制度導入に向け、改修工事を計画的に行う必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 令和元年度の実績で、マラソン大会にかかる決算額は1,039千円であり、市民参加者990人で計算すると一人あたりのコストは約1千円である。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 長久手新春ふれあいマラソン大会は、参加費無料が大きな魅力の一つであるが、参加費の有料化及び運営方法等について、令和3年度末までに方向性を決める。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・人件費含め、市負担が大きくなる範囲で検討を進めてください。 ・市民のふれあいのためのイベントとして、マラソン大会でなければ目的が達成できないのか、他の事業への転換を含め検討してください。 ・行政改革の重要課題事業に係る「杖ヶ池体育館(管理の見直し)」に基づき、引き続き見直しに取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S4	施策名	文化の家(管理)の見直し
担当部課	くらし文化部文化の家	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 第3次長久手市文化芸術マスタープラン
施策開始の背景、経緯等	文化の家は、芸術文化の振興及び市民福祉の向上を図り、文化活動の拠点となるべく平成10年に開館し、直営で運営。行政改革の一環として、より良い公共文化施設の運営のため、管理の見直しを検討する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 指定管理制度の導入を前提に、さらなる外部委託を含めた調査、検討を行い、方針を決定した上で、新たな方策による管理を実施する
	施策の対象	文化の家の管理体制
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 管理系の職員の再配置を行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	管理体制の見直しの検討				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		管理委託費を縮減してサービスを縮小。利用者の動向を検証。	・委託業務を拡張 ・管理体制の見直し ・方針決定	・委託業務の拡充、システム化による省力化	・新しい方策による管理の実施	未定
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	施設管理業務委託 89,057千円	未定	未定	未定
			舞台管理業務委託 29,731千円			
		市民参加数・実績 (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	未定	未定	未定	未定
		市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 指定管理者が管理する文化会館では、施設管理に着手すると管理予算が少ないため、職員が少数でひっ迫している事例が見受けられる。また、指定管理会社から再委託で設備管理委託、舞台委託、清掃委託をしているため、元請会社の金銭的メリットが見えない。多角経営のスケールメリットがないと民間会社の安定につながらないことがわかった。指定管理から直営に戻す自治体もできてきている。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 現金の収受を民間業者で対応できるように改善したが、長久手市予算会計決算規則により、最終チェックは市職員が行っている。委託に全て任せると不安感を払拭できる体制ができるとよい。経営には総務が必要であり、市の運営なら人事面、修繕面など安定している。指定管理料(管理部門)を同等以上にしないと安定した経営は難しいと考える。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 現在は受付、舞台、機械設備、清掃などの管理を業務委託している。管理部門を見直すにあたり、修繕は誰が行うのか、利用者のクレーム処理は誰がするのかを課題と捉える。指定管理制度を導入した場合においても、契約事務等を行う職員の配置を新たに行う必要がある。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 研究の結果、費用面では市役所管理と同等以上の財源を有する財団系管理にするか、管理料を縮減し非正規職員の多い営利企業で管理するのが適正か意見の分かれるところである。全国の会館を見る限り地域密着型を目指すのであれば前者が望ましいと判断する。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 文化の家の事業実績に準じた、社会貢献事業を民間会社等ができるか他自治体の視察を含め検証する。管理事業の業務委託を拡大しつつ企画事業を推進していく。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・現在の財政状況では、文化の家規模の施設の維持管理は大きな財政負担となっています。今後、施設の大規模な改修を行う際には、現在の施設の機能を維持していくのかを含め、検討を行ってください。 ・指定管理を導入する時期と計画日程について具体的に検討し、早急に明示してください。
------	--------------------	---

内部意見への回答		
----------	--	--

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S5	施策名	中央図書館(管理)の見直し
担当部課	教育部中央図書館	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 図書館法、第2次長久手市子ども読書活動推進計画
施策開始の背景、経緯等	市民の読書活動を支える場として、平成4年に開館した。これまで直営で運営している。行政改革の一環としてよりよい図書館運営のため、カウンターの一部業務委託を含めた指定管理者制度の導入を検討していく。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 指定管理者制度の導入を前提に、外部委託を含めた調査、検討を行い、方針を決定した上で、新たな方策による管理を実施する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 図書館の管理体制
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 新たな方策による管理を実施することによる、市民の読書環境の向上

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	指定管理者制度の導入の検討、新たな方策による管理の実施				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		全国及び県内図書館の指定管理者制度導入状況を調査	人件費等の比較検証を行い、指定管理者制度等の導入についてアンケートを市民へ実施し具体的に検討する。	決定した方針に基づき、新たな方策(指定管理者制度等)の具体的な検討、導入準備	新たな方策による管理の実施	新たな方策による管理の継続及び検証
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		図書館システムIC導入作業委託 54,890千円	会計年度任用職員報酬等 28,152千円	会計年度任用職員報酬等 28,152千円	会計年度任用職員報酬等 未定	会計年度任用職員報酬等 未定
		会計年度任用職員報酬等 29,750千円	図書館ICシステム保守業務委託 264千円	図書館ICシステム保守業務委託 1,221千円	図書館ICシステム保守業務委託 1,221千円	図書館ICシステム保守業務委託 未定
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 2,000 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 全国及び県内では、約2割の図書館が指定管理者制度を導入している。また、県内では施設管理に指定管理者を導入している事例もある。これを踏まえ、指定管理や外部委託の費用の試算を行い比較検討する。図書館運営協議会で行政改革の市の考え方やスケジュールについて説明をした。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 指定管理者制度と同時に、カウンターの一部委託など部分的に外部委託ができる事業の検討が必要。令和3年度から運用開始するICシステムの結果を見て検証していく。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 指定管理者制度の情報不足している。平成29年度に実施した管理運営検討委員会では、「直営がふさわしい」という答申がなされており、答申とICシステムを導入した状況を踏まえた検討が必要。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 指定管理者制度を導入することによる、民間の新たなサービスの提供などのメリットと、ICシステムを導入することによる図書館運営にかかる人件費などの費用面の検証が必要であり、今後の運営状況を分析していく。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和3年度はICシステムの検証結果を踏まえて、図書館運営協議会で運営体制等について協議を進める。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・記載にあるように、人件費と物件費を含めたトータルの経費を比較し、収入の確保を含めた検討を行ってください。 ・指定管理を導入する時期と計画日程について具体的に検討し、早急に明示してください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S6	施策名	杖ヶ池体育館(管理)の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市スポーツ施設整備等基本構想
施策開始の背景、経緯等		支出に対して収入が少ないことから運営方法の検討などを行う必要がある。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 指定管理者制度を導入し、市の負担を軽減する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 杖ヶ池体育館他
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 民間活力を活かした新たな運営方法(指定管理者制度の導入)により、専門的な指導など効果的な施設運営を行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		杖ヶ池体育館(管理)の見直し					
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	施設改修計画を作成		施設修繕工事 指定管理者制度導入に関するサウンディング調査を行う		施設修繕工事 指定管理条例改正手続き、公募、選定委員会		施設修繕工事 指定管理者制度導入	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	長寿命化工事 管理委託	748千円	長寿命化工事 管理委託	3,971千円	未定		未定	未定
	長寿命化工事	15,510千円	長寿命化工事	55,660千円				
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②							
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 指定管理者制度導入前に整備する必要がある施設の改修計画を作成した。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 施設の管理、運営方法、施設使用料の見直しを行う。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 改修工事を計画的に行う必要がある。 関係団体等の大会、教室、シルバーへの委託、市民団体の活動などの調整が必要となる。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 指定管理料の試算をした。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 指定管理者制度の導入等、新たな運営方法は令和6年度の開始を目指す。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・引き続き指定管理の導入に向けた準備を進めてください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S7	施策名	テニスコート管理事業の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市スポーツ施設整備等基本構想
施策開始の背景、経緯等	支出に対して収入が少ない。 借地に多額の経費が必要なことから、用地の返却等について検討が必要である。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 借地用地の返却等を検討し、市の負担を軽減する。合わせて使用料適正化に向けた見直しを行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) テニスコート(菖蒲池・市民・杵ヶ池)
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 借地を返却等することで、借地料を圧縮する。また、使用料を見直し、市の負担を軽減する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	テニスコート管理事業「菖蒲池・市民・杵ヶ池」の見直し									
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		菖蒲池テニスコートについて、地権者と協議を行い、令和3年度から無償にて貸与となった。	無償借地契約締結 使用料の見直し	使用料の改定	菖蒲池テニスコートについて、地権者と契約更新の協議を行う。						
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		菖蒲池テニスコート賃借料	11,000千円	—	—	—	—	未定	未定		
		市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人					

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人					

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 菖蒲池テニスコート賃借料について、地権者と協議し、令和3年度から3年間は無償にて借地できることとなった。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 菖蒲池テニスコートは無償借地契約を締結した。 使用料の見直しを行う。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 借地料年間約11,000千円削減した。 使用料の受益者負担について、適正化を図る必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 年約11,000千円の削減
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 今後も引き続き無償借地いただけるよう地権者と協議する。また、管理について、他の体育施設とともに指定管理の導入を検討する。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革指針に係る「財政改革の推進」に基づき、引き続き施設の適正管理に取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S8	施策名	スポーツの杜管理事業の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他（関係計画、要綱等）	有 長久手市スポーツ施設整備等基本構想
施策開始の背景、経緯等	平日の昼間の時間帯の利用が少なく、支出に対して収入が少ない。 借地に多額の経費が必要であるため、公有地化を含め管理運営の方法について検討する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 長期に用地を借用して多額の経費がかかるため、公有地化について検討する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) スポーツの杜
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 用地の取得(公有地化)

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		スポーツの杜管理事業の見直し					
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	公有地化に向けて検討		用地費の必要額を把握するための不動産鑑定評価業務委託を実施		方針決定		新しい運用にて管理開始	
	費用・実績(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
	スポーツの杜借地料 31,775千円		スポーツの杜借地料 31,775千円		スポーツの杜借地料 31,775千円		未定	未定
			不動産鑑定評価業務委託 495千円					
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人	(延べ) — 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②							
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	費用・実績(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和3年度の不動産鑑定評価業務委託の予算要求を行った。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 借地に多額の経費が必要であるため、不動産鑑定評価を行い、取得に必要な金額を把握する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 借地の公有地化に向け、不動産鑑定を行い現契約終了(令和5年度)までに方向性を決める。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 公有地化は短期的には一時的に多額の取得費用が必要となるが、長期的な視点を持つ必要がある。まずは、地権者が交渉に応じる意思があるか進めるには非常に困難を極めると思われる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 不動産鑑定評価により、用地費の必要額を把握し方針決定する。 指定管理者制度の導入等新たな管理運営方法について検討する。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業第1弾で示したスケジュールに基づき、当面は「調査、方向性の検討」を行ってください。
内部意見への回答		



長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S9	施策名	児童遊園等管理事業の見直し
担当部課	建設部みどりの推進課	関係部課	子ども未来課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等		現在借地料として年間3,900,671円の支払いをしている児童遊園について、利用率等により必要性を再検討するため。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 各児童遊園の必要性を再検討し、借地の返却、購入等を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 児童、児童遊園
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 必要性の低い児童遊園を撤廃し、児童遊園に係る借地料や管理費を削減する

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										児童遊園等管理事業の見直し									
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	土地の取得、返却又は売却をする場合の調査、試算、また、利用状況の調査を実施した。		土地の取得、返却又は売却をする場合の調査、試算、また、利用状況の調査を実施し、この調査、試算を踏まえ方針決定する。		土地の取得、返却又は売却を行う児童遊園の地権者や近隣住民への協議		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。											
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)											
	児童遊園借地料	3,901千円	児童遊園借地料	3,901千円	児童遊園借地料	3,901千円	児童遊園借地料	3,901千円	児童遊園借地料	3,901千円										
	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,917千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,120千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,120千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,120千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,120千円										
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み											
	(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人											

目標・成果推移等②	施策に係る取組②																			
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)											
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み											
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人											

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 児童遊園の必要性を客観的に図るため、各児童遊園の利用率等及び誘致距離、子供会や分団の利用状況等の調査を実施した。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 借地料や管理費の削減費用については、令和3年度の調査・試算を踏まえた方針決定に基づき反映させていく。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 方針次第では児童遊園に設置している遊具を撤去する必要がある。また、分団の集合場所としている学校や棒の手の練習場所として利用している自治会へも経緯等を説明する必要がある。児童遊園の統廃合を行う場合に必要となる手続き(条例改正や県への協議等)のスケジュール調整が必要。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 令和3年度までに方向性を決定し、廃止となる児童遊園がある場合は遊具等を撤去する必要がある。借地料や除草等維持費の削減が見込める。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和3年度内に各児童遊園の必要性を再検討し、令和4年度以降の方向性を決定する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・引き続き利用状況の確認を行うとともに、借地の取得や土地の売却に係る概算費用について確認してください。 ・行政改革の重要課題事業第1弾で示したスケジュールに基づき、「調査、試算の実施、方針決定」を行ってください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S10	施策名	セーフティステーション防犯事業の見直し
担当部課	くらし文化部安心安全課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等	犯罪件数の減少により、セーフティステーションが一定の役割を終えたと考え、地域の自発的な防犯活動への推進に重点をおく考えから、見直しを検討する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 犯罪件数の減少により、セーフティステーションが一定の役割を終えたとし、地域の自発的な防犯活動推進を進めている。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) セーフティステーション及び会計年度任用職員
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 嘱託職員(2人/日)によるパトロールの廃止の検討及びセーフティステーション建物の利用方法の検討を行い、地域防犯活動へ移行する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	防犯事業の見直し				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	セーフティステーション事業の見直し	市のパトロール体制の見直し 地域組織と連携した防犯体制の検討	地域組織と連携した防犯体制の検討	地域組織と連携した防犯体制の検討	地域組織と連携した防犯体制の検討	地域組織と連携した市の防犯体制の見直し
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
	会計年度任用職員報酬	11,639千円	会計年度任用職員報酬 9,691千円	会計年度任用職員報酬 4,846千円	会計年度任用職員報酬 4,846千円	会計年度任用職員報酬 4,846千円
	市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 0人	市民参加数・見込み (延べ) 0人	市民参加数・見込み (延べ) 0人	市民参加数・見込み (延べ) 0人	市民参加数・見込み (延べ) 0人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	セーフティステーションの利用				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	セーフティステーションの跡地利用の検討	セーフティステーションの跡地利用の方針決定 分筆等の実施	売却や賃貸等の活用開始			
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		公共嘱託登記業務委託	578千円			
	市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 安心メール等の不審者の情報があった場合、重点的にパトロールを実施している。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 市が洞小学校の近くに長久手市南交番が新設されたため、新たにパトロール体制の見直しを検討している。
------	--------	---

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) セーフティステーションに在職の職員を毎年減らしている。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) セーフティステーションに在職している職員を減らしているため、人件費が減額している。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 防犯対策の拠点をセーフティステーションから市役所に移転して、地域住民と協働して防犯対策を実施する。 セーフティステーションの敷地は、枳ヶ池北駐輪場以外の部分について売却や賃貸を検討する。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革指針に係る「協働事業の拡大」や「市民参加の仕組みづくり」に寄与できるよう取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、見直しを進めてください。 ・建物について、行政改革指針に係り公共施設等総合管理計画(公共FM)と連携して見直しを進めてください。
------	--------------------	---

内部意見への回答	
----------	--

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S11	施策名	事務(労務管理事務、各種入力事務等)の外部委託	
担当部課	総務部行政課	関係部課	人事課、市民課、税務課、保険医療課、子ども未来課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 行政改革の重要課題事業【第2弾】
施策開始の背景、経緯等	労務管理等の各種入力業務を外部委託することで、職員の時間外勤務の削減や人件費の削減につなげていく。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 労務管理事務、各種入力事務、選挙事務等のアウトソーシング(外部(派遣)委託)を推進する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 労務管理事務、各種入力事務等
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) アウトソーシング(外部(派遣)委託)の推進により人件費の抑制、定型業務のコストの固定(縮減)化を図る。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	市直営と外部委託の比較検討、方針決定				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	・近隣市町等や民間企業の状況の調査研究。 ・対象業務の業務マニュアルの作成	事務のマニュアル化や近隣市町等の状況等を踏まえ、外部(派遣)委託の実施の方針を決定する。	予算要求事務	実施	-	-
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
	特になし	特になし	特になし	委託費	未定	特になし
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	労務管理システムの導入【人事課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	会計年度任用職員システム等を順次、導入しており、人事課における各種入力力はほぼなくなっているため、外部委託は不要。	-	システム更新予定	-	-	-
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
	システム使用料	3,199千円	システム使用料	3,200千円	システム使用料	3,200千円
	システム保守委託	2,310千円	システム保守委託	2,311千円	システム保守委託	2,311千円
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等③	施策に係る取組③	レセプト点検業務の外部委託実施【保険医療課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	次年度から外部委託を行えるよう準備をした。	委託を開始	委託を継続する	委託を継続する	委託を継続する	委託を継続する
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
	会計年度任用職員報酬	1,526千円	レセプト二次点検業務委託	1,394千円	レセプト二次点検業務委託	1,394千円
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・保育園の当初入園申込は500~600件程度であり、確認も含め窓口業務と並行して実施しても、1週間弱で入力可能であり、外部委託の効果は得られにくいと判断した。【子ども未来課】 ・作成した委託業務用のマニュアルを用いて実際のデータ入力事務を行い、実用性を検証した。【税務課】
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) ・データ入力等の精度及び質を維持、向上させるとともに、費用対効果を考慮した上で、データ入力等を行う会計年度職員の雇用事務を効率化する必要があると考える。
------	--------	---

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ・証明書の交付(郵便申請を含む)については、本市ではコンビニ交付システムを導入しているため、同システムで使用するマイナンバーカードの普及が進むことにより窓口及び郵便での申請が減少する可能性がある。【市民課】
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 検討にあたっては、直接支払う人件費だけでなく、人事管理事務にかかる職員の時間数や人件費も考慮する必要がある。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 正規職員の定数だけでなく、再任用職員や会計年度任用職員全体の人事管理のための手法を検討する。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革指針に係る「財政改革の推進」、「職員の働き方改革の推進」に基づき、引き続き施設の適正管理に取り組んでください。
------	--------------------	--

内部意見への回答		
----------	--	--

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S12	施策名	保育園の民営化			
担当部課	子ども部子ども未来課		関係部課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち				
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有 第2期 長久手市子ども・子育て支援事業計画				
施策開始の背景、経緯等	女性就業率の拡大等による保育園の需要の拡大に対応するため、保育施設の新設や拡充により対応しているが、年々保育園費が増加している。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 保育園費は、待機児童として保育施設を増やしていることから大幅に増加している。中でも公立保育園の運営費は、すべて市の負担となっており、民営保育園は国が2分の1、県が4分の1を負担しており、財政負担の軽減のため必要となっている。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 公立保育園				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 保育施設の民営化に伴う運営費や整備費の抑制				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	保育園の民営化				
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
	保育施設の整備計画の策定	保育施設の整備計画の策定 長湫東保育園の改築及び民営化の検討		長湫東保育園の改築及び民営化の検討	長湫東保育園の改築及び民営化の実施	長湫東保育園の改築及び民営化の実施
	費用・実績(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
			未定	未定	未定	未定
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人
目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
	費用・実績(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人
	活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 長湫東保育園の移転場所について、複数箇所の検討を行ったが、現在の長湫東保育園の近隣で、同等の広さや機能を維持できる場所はなかった。			

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 長湫東保育園の移転については、機能をそのまま移す以外の方法も検討する必要があるため、保育所整備計画の期間についても延長し、検討する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 整備計画を策定し、その後の保育所整備にあたる必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 保育園は民営となると給付費が国、県から3/4補助されるため、費用的な効果はあるが、運営者となる民間保育所を公募するため、実施場所などの条件の検討が必要。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) コロナ禍の中、保育所の申込者数が減少するなど、今後の保育需要についても、検討しながら保育所整備計画について検討していく。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・民営化に伴う運営費や整備費の抑制による効果を確認し、取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、引き続き民営化の実施に向けて取り組んでください。 ・これまでの民間活用(指定管理の導入)や民設民営保育園などの保育行政全体の振り返りを行いつつ、今後の整備計画に取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S13	施策名	放課後児童健全育成事業の民間活用及び類似事業との整理
担当部課	子ども部子ども未来課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他（関係計画、要綱等）	有 第2期 長久手市子ども・子育て支援事業計画
施策開始の背景、経緯等	放課後の居場所に関する事業については、利用ニーズが増加傾向かつ多様化しており、市が全てのニーズに直接対応することは困難になってきているため、民間資源や市民を活用した運営の取り入れを検討する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) ・民間事業者を活用した放課後児童クラブの運営 ・学童保育所において、保護者会以外の運営形態の検討 ・放課後の居場所事業（児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室）の統合化の検討
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 放課後の居場所事業（児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室）及び利用者
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 放課後の居場所事業における民間事業者の活用及び事業統合

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	民間事業者を活用した放課後児童クラブの運営				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよ3年後)	長期(おおよ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		民間事業者の活用に向けた公募条件の検討、場所の選定、補助内容の検討、サウンディング調査	民間事業者の活用に向けた公募条件の検討、場所の選定、補助内容の検討、サウンディング調査	事業者公募・選定、開設準備(3カ所)	民間児童クラブの運営	民間児童クラブの運営
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		特になし	特になし	児童クラブ事業委託 未定	児童クラブ事業委託 未定	児童クラブ事業委託 未定
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	放課後の居場所事業（児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室）の統合化の検討				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよ3年後)	長期(おおよ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		・学童保育所、保護者会以外の運営形態の検討に向け、投げかけを行った。	・放課後の居場所事業の統合に向け、具体的な事務に取りかかる。 ・学童保育所、保護者会以外の運営形態の検討や運営費の見直しに向けた検討を行う。	・放課後の居場所事業の統合に向け、具体的な事務に取りかかる。 ・学童保育所、保護者会以外の運営形態の検討や運営費の見直しに向けた検討を行う。	・放課後の居場所事業の統合に向けた事務を実施する。 ・学童保育所、保護者会以外の運営形態の検討や運営費の見直しについて、方向性を決定。	・利用目的に沿った放課後の居場所事業を、各施設で実施する。 ・学童保育所、保護者会以外の運営形態の検討や運営費の見直しについて、方向性を決定。 ・学童保育所、保護者会の意向に沿った、学童保育所の運営を行っている。
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		児童クラブ事業委託 80,980千円	児童クラブ事業委託 84,363千円	児童クラブ事業委託 未定	児童クラブ事業委託 未定	児童クラブ事業委託 未定
		会計年度任用職員報酬 59,456千円	会計年度任用職員報酬 55,094千円	会計年度任用職員報酬 未定	会計年度任用職員報酬 未定	会計年度任用職員報酬 未定
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・民間児童クラブ開設に向けた公募条件を検討するため、近隣市町で実績のある事業者へヒアリングを実施しており、令和3年度も引き続き実施する。 ・放課後の児童の居場所事業については、児童クラブ9か所(うち1か所はR2年度中に開所)、学童保育4か所(うち2カ所は分室運営)、放課後子ども教室4か所で開催している。 ・学童保育所保護者会との意見交換会において、今後の交換会にて、保護者会以外の運営形態の検討を話し合いたい旨の投げかけを行った。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 放課後の児童の居場所事業について、今後も放課後の預かり事業（児童クラブ、学童保育所）においては、市民ニーズが多様化していること、事業の実施場所や人材確保が困難であるため、現在の運営形態のままでは拡充が難しい。また、各事業の違いが分かりにくいことから、放課後子ども教室においては、本来の目的ではない利用者が一定数発生している。
------	--------	---

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 待機児童が発生する中で、児童数の増加が見込まれる小学校区や、共働き世帯の増加も見込まれるなど、今後もニーズは増加傾向が続くと予測しているため、受入数の拡充が必要である。また、実施事業（児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室）の違いが市民には分かりにくいという課題がある。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 民間事業者による放課後児童クラブの運営により、児童の居場所の確保を含めて新たなサービスが期待できる。また、放課後の居場所事業を統合することにより、市民に分かりやすくなる。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) ・待機児童対策のため、民間事業者を活用した放課後児童クラブの運営に向けた事務を進める。 ・学童保育所において、保護者会以外の運営形態の検討や児童クラブとの利用料の平準化について調整を行う。 ・まずは待機児童を解消し、その後、放課後の居場所事業（児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室）の統合化を進める。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・今後の制度設計にあたっては、放課後の居場所事業（児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室）全体での市負担も比較検討してください。 ・引き続き、放課後の児童の居場所の確保や運営方法の幅を広げられるよう取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、整理などを行い、よりよい放課後の児童の居場所づくりに努めてください。
------	--------------------	---

内部意見への回答		
----------	--	--

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S14	施策名	職員の時間外勤務の削減
担当部課	市長公室人事課	関係部課	全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	8 職員の働き方改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 行政改革の重要課題事業【第2弾】、特定事業主行動計画
施策開始の背景、経緯等		令和元年度より、働き方改革関連法案が施行され、時間外勤務時間の上限が設定されることから、職員のワーク・ライフ・バランスを推進し、時間外勤務の削減を目指す。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 業務の見直しも含めた時間外勤務の削減
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 職員
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ワーク・ライフ・バランスがとれた、職員がいきいきと働ける職場の実現

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	全庁一斉の定時退庁日、各課での定時退庁日の実施の徹底				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		全庁一斉の定時退庁日が徹底できている課等の割合 85.4%	全庁一斉の定時退庁日が徹底できている課等の割合 90%	全庁一斉の定時退庁日が徹底できている課等の割合 92.5%	全庁一斉の定時退庁日が徹底できている課等の割合 95%	全庁一斉の定時退庁日の増加
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		-	-	-	-	-
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	各課による時間外勤務時間の確認と検証				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間11.8時間	各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間11.0時間未満	各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間10.0時間未満	各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間10.0時間未満	各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間10.0時間未満
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		時間外勤務手当 113,202千円	時間外勤務手当 128,600千円	時間外勤務手当	時間外勤務手当	時間外勤務手当
		休日勤務手当 3,621千円	休日勤務手当 3,780千円	休日勤務手当	休日勤務手当	休日勤務手当
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 毎月給与支給日、ボーナス支給日、県下一斉定時退庁日に全庁一斉定時退庁を実施 年15回
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 時間外勤務を制限するだけでは、ワーク・ライフ・バランスがとれた、いきいきと働ける職場にはつながらない。各職員の気づきをきっかけとした業務の見直しや廃止による事務量の削減が必要である。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 人件費も限界にきているため、人員増による対応は困難になっているので、業務の見直しや廃止による事務量の削減に取り組む必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 職員を増やせば、人件費は増加するが、1人、1月当たりの時間外勤務時間は減少している。人件費を増やさず、業務量の削減に取り組む必要がある。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 引き続き、他の自治体の取組も参考にしながら、各課で業務分担や業務の見直しに取り組むとともに、計画的な年休取得もあわせて、ワーク・ライフ・バランスがとれた、職員がいきいきと働ける職場の実現を目指す。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・財政計画と定員適正化計画との連動を図るなど、人件費の縮減に向けた取組を検討してください。 ・職員の健康維持・改善、業務の質の向上、人件費の削減につながるよう取り組んでください。 ・継続的な管理職の業務の管理、時間外勤務の管理を行うとともに、事務改善による事務量の削減に資する取組について、会議の統合、削減などに取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、継続的な「管理職による管理、事務改善による時間外勤務の削減」を行ってください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S15	施策名	広報全体の見直し
担当部課	市長公室情報課	関係部課	全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等	行政情報を市民に正確に伝達し、まちづくりへの参加・協力への機運を高めるために実施している。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 広報紙の情報量が多すぎる中、市が伝えたい重要な内容(施策の周知等)を他の情報に埋もれさせることなく市民に伝える。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 広報紙を読む市民等
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ほしい人にほしい情報を届け、興味関心を引く市政情報発信により、市民主体のまちづくりの進展に寄与する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	広報紙以外の媒体の活用				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		SNS活用(252件) マスメディア掲載件数(109件)	SNS活用(260件) マスメディア掲載件数(120件)	SNS活用(270件) マスメディア掲載件数(130件)	SNS活用(280件) マスメディア掲載件数(140件)	SNS活用(290件) マスメディア掲載件数(150件)
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	広報ながくてのページ削減				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		全体のページ数 18ページ	全体のページ数 24ページ	全体のページ数 22ページ	全体のページ数 18ページ	全体のページ数 16ページ
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		印刷製本費 11,220千円	印刷製本費 13,806千円	印刷製本費 13,653千円	印刷製本費 11,867千円	印刷製本費 10,986千円
		市民参加数・実績(延べ) 60 人	市民参加数・見込み(延べ) 60 人	市民参加数・見込み(延べ) 60 人	市民参加数・見込み(延べ) 60 人	市民参加数・見込み(延べ) 60 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 広報紙については、限られた紙面のなかで、市が進めている「市民主体のまちづくり」をより一層推進するため、また、市が抱える課題に対して市民に関心を持っていただくため、掲載する情報を取捨選択し、特に市が重要な課題として認識している記事を多く掲載した。 SNSの活用については、中部電力と協力して「子育て支援アプリ」を用いた情報発信に取り組んでいる。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 情報課による取材記事の掲載や読み手の興味を引く内容及び構成に苦労した。また、令和2年2月号から「平成こども塾」に関する情報を削り、令和2年5月号から「子育ての広場」、「スポーツガイド」、「文化の家」に関する情報を削り情報のスリム化を図った。また、中部電力と協力して実験を行った「子育て支援アプリ」について11月から本格配信を開始した。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 媒体に応じ、広報する情報の整理を行ったが、広報紙の紙面構成を変更して1年が経過するため、情報発信担当課である関係課を集め、現状の広報活動における課題について検討し、改善していく。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 掲載する情報の取捨選択は、読み手の興味関心に大きく影響し、また、ページ数の増減に関わり、費用にも影響する。令和2年度はコロナ禍によりイベント数が大きく減少したため、掲載ページが少なかったが、イベントが増加することともページ数が維持できるように努め、コロナ禍前(令和元年度)に比べ5年間で約400万円削減を目指す。また、情報の内容により伝えたい相手に応じて、媒体を変え、費用がなるべくかからない媒体で発信できるよう調査研究する。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 市民がほしい情報や興味を引く市政情報を発信するため、広報紙においては掲載する情報を厳選することとし、その他の媒体による広報のあり方については情報の内容に応じた、かつ、なるべく費用をかけないものを調査研究する。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業に基づき、引き続き見直しに取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S16	施策名	ペーパーレス化の拡大
担当部課	市長公室情報課	関係部課	議事課・行政課・財政課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等		合理的・効率的な行政運営の推進

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 合理的・効率的な行政の運営を推進していく中、なるべく会議で使用される紙の量を少なくしていく取り組みである。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 職員等が紙媒体を使用する業務
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 決裁の簡素化やペーパーレス会議を導入し、ペーパーレス化を推進することによって、コストの削減、業務効率の向上、セキュリティ対策強化を行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		ペーパーレス会議の拡充					
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	紙コストの削減のためペーパーレス会議を拡充(連絡会議・財産評価審査会・指名審査会等)		紙コストの削減のためペーパーレス会議を拡充(連絡会議・財産評価審査会・指名審査会等)		紙コストの削減のためペーパーレス会議を拡充(連絡会議・財産評価審査会・指名審査会等)		紙コストの削減のためペーパーレス会議を拡充(連絡会議・財産評価審査会・指名審査会等)	
	費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	
	ペーパーレス会議システム賃借料	396千円	ペーパーレス会議システム保守業務	102千円	ペーパーレス会議システム保守業務	102千円	ペーパーレス会議システム保守業務	102千円
	開催会議数・実績		開催会議数・見込み		開催会議数・見込み		開催会議数・見込み	
	(延べ) 68 会議	(延べ) 70 会議	(延べ) 80 会議	(延べ) 90 会議	(延べ) 100 会議			
	紙削減枚数・実績		紙削減枚数・見込み		紙削減枚数・見込み		紙削減枚数・見込み	
	(延べ) 25,734 枚	(延べ) 26,000 枚	(延べ) 30,000 枚	(延べ) 34,000 枚	(延べ) 37,000 枚			

目標・成果推移等②	施策に係る取組②		議会のICT化の実施					
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	ICT化の検討 議案等のペーパーレス化の試行		ICT化の方針決定 議案等のペーパーレス化の実施		議案等のペーパーレス化の実施		議案等のペーパーレス化の実施	
	費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	
	特になし		特になし		特になし		特になし	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 回	(延べ) 0 回	(延べ) 0 回	(延べ) 0 回	(延べ) 0 回	(延べ) 0 回	(延べ) 0 回	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) R1年度よりペーパーレス化及び新型コロナウイルス対策の一環として、Web会議システムの導入の検討を開始した。民間企業等と打ち合わせする際の資料等を印刷せず画面共有を用いて共有することによってペーパーレス化を推進することができる。新型コロナウイルス対策で他団体もWeb会議を導入しており、今後もWeb会議化の浸透に伴いペーパーレス化による紙コストの削減についても増加が期待できる。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) R1年度に実施した職員端末の更新では、ペーパーレス会議の推進のため、デスクトップパソコンからノートパソコンに変更した。これにより気軽な会議でもペーパーレス会議を行うことができるようになった。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ペーパーレス会議では26,000枚近くの紙を削減できた。成果として数字は出てきているが、まだペーパーレス化の余地があると考える。これからペーパーレス化を拡大させる課題としては、現在導入しているWeb会議システムについて、従来のインターネット端末では、Webカメラを使用したビデオ通話をスムーズにできるだけの性能を持ち合わせていなかった点であり、今後見直しが必要である。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) ペーパーレス会議システムでは、紙を減少させることによる資料代、資料の印刷、準備、廃棄等にかかる人件費を削減することができる。R2年度では、約60万円削減することができたため、ある程度の効果が出ているといえる。また、Web会議システムは年間57千円の有料アカウントを利用することによって、無料版での制限が解除されることにより、会議が有効的に開催できるため、費用対効果は高いといえる。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) Zoom等のWeb会議システムを使用することによって、職員の業務効率化やペーパーレス化を推進していく。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	引き続き、印刷コストや紙資源使用の削減が図られるよう取り組んでください。 行政改革の重要課題事業第2弾で示したスケジュールに基づき、「議会のICT化の検討、方針決定」を行ってください。 通常の打合せでもWeb会議システムが頻繁に使われるよう、引き続き使用環境の整備や職員への周知に努めてください。
------	--------------------	--

内部意見への回答	
----------	--



長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S17	施策名	普通財産の有効活用			
担当部課	総務部財政課		関係部課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他（関係計画、要綱等）	有	長久手市普通財産売却し事務取扱要綱			
施策開始の背景、経緯等	長期間ずっと利用していない普通財産について、毎年管理費が発生している。これらを削減し財政負担を軽減する必要がある。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 現在使っていない、また使う見込みもない普通財産について、毎年管理費が発生している。そのような土地を賃貸または売却することで管理費用の負担をなくし、賃貸料や売却費用を財源とする。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 未利用の普通財産				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 未利用の普通財産を有効に利用する（売却・賃貸）				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	賃借・売買のための入札				
		R2年度 (2020) 成果・実績	R3年度 (2021) 成果・目標	R4年度 (2022) 成果・目標	中期 (おおよそ3年後) 成果・目標	長期 (おおよそ5年後) 成果・目標
		R1年度に検討した土地の入札準備を行う	入札を行う	その他の土地も順次選定していく	その他の土地も順次選定していく	その他の土地も順次選定していく
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績 (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人
目標・成果推移等②	施策に係る取組②	普通財産台帳に詳細な情報を追記、グループ分けを行う				
		R2年度 (2020) 成果・実績	R3年度 (2021) 成果・目標	R4年度 (2022) 成果・目標	中期 (おおよそ3年後) 成果・目標	長期 (おおよそ5年後) 成果・目標
		普通財産台帳に詳細な情報を追記	普通財産台帳に詳細な情報を追記、グループ分けを行う			
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績 (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人
活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) いくつかの普通財産を現地確認し、利用価値の高そうな物件を抽出した。その後、不動産業者に賃貸価値や、活用方法について相談した。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 普通財産の適正管理、有効活用を行っていくため、普通財産の台帳に詳細な情報を追記し、グループ分けをしていく。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 本市では普通財産の売却事務を実施しておらず、なかなか事務が進まなかった。まずは令和3年度、入札事務を行う。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 例えば、平地11-13の普通財産が売却されると、除草代186,020円が削減され、売却代約2,000万円(路線価100千円/㎡)が得られる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 順次、計画的に普通財産の処理方針を検討する土地を選定する。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・未利用や利用頻度の少ない普通財産の売却(又は賃貸)を進めるとともに、実際に実施した事例をもとに手順書の作成に取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S18	施策名	地域集会所の利用方法や所有形態の見直し
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1「やってみたい」でつながるまち
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等	集会所を管理している一部の自治会が弱体化してきており、集会所が効率的に使用されていない箇所がある。また地域共生ステーションと利用形態の重複がある。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 地域ごとの実情に合わせた集会所の有効活用を行い、世代間や地域のつながりの強化を図る。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) まちづくり協議会、自治会、地域共生ステーション、集会所
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 世代間や地域のつながり強化

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討、地域のつながりの強化を図る。				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討。(集会所と他施設の統廃合)	地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討。(集会所と他施設の統廃合)	地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討。(集会所と他施設の統廃合)	地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討。	地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討。
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	下山集会所、打越集会所の利用検討				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		①【下山集会所】 下山集会所・旧下山児童館の統廃合、住民説明。 ②【打越集会所】 打越集会所・老人憩いの家の統廃合の検討。	①【下山集会所】 旧下山児童館を下山集会所として活用する。 ②【打越集会所】 公共施設マネジメント推進作業部会で協議	①下山集会所を解体する。 ②【打越集会所】 公共施設マネジメント推進作業部会で協議(方針)	②【打越集会所】 推進部会で方針決定・実行する。	
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ①【下山集会所】 下山自治会からの集会所建て替え要望に対し、旧下山児童館の跡地利用を提案し、地域と協議を重ね、旧下山児童館を下山集会所として利用することを確認した。令和3年度に下山自治会と集会所の管理契約を締結する予定。 ②【打越集会所】 令和2年に打越集会所と西老人憩いの家の現地確認を財政課、長寿課、たつせがある課で実施した。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) ①【下山集会所】 下山自治会からの集会所建て替え要望に対し、旧下山児童館の跡地利用を提案し、集会所として利用することとなった。 ②【打越集会所】 地域の意向を確認し、公共施設マネジメント推進部会で協議要。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ①【下山集会所】 評価 旧下山児童館の跡地を集会所として活用することができる見処があった。 【全体】 ・使用頻度が少ない地域もある。 ・地域共生ステーションと利用形態の重複がある。 ・管理運営母体である自治会の弱体化
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 効率的に使用し、使用頻度を高めることで、集会所の活用を通じて世代間や地域のつながりの強化が図られる。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) まちづくり協議会ははじめ、市民が主体となり、地域ごとの実情に合わせた有効活用を協議していく支援を行う。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・老人憩いの家など他施設との統廃合や、幅広い市民が利用できるように見直すなど、検討を進めてください。 ・地域ごとの実情に合わせた有効活用を図り、世代間や地域のつながりの強化に資するよう取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業第2弾で示したスケジュールに基づき、「有効活用の検討、手順書の作成、方針決定」を行ってください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S19	施策名	老人憩の家の利活用と管理方法の見直し
担当部課	福祉部長寿課	関係部課	財政課、子ども家庭課、たつせがある課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみよう」でつながるまち
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市老人憩の家の設置及び管理に関する条例、同施行規則
施策開始の背景、経緯等	施設の老朽化が進む中で、使用頻度が少ない地域や近接する地域集会所との利用の棲み分けができておらず、有効活用を検討する必要性が生じている。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市内に7カ所ある老人憩の家は、高齢者の心身の健康増進を目的に整備されたが、対象者が限定的であり、使用頻度も低いことから、多世代が多様な目的に利用できる地域の交流の場として活用することができるようにする。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 「65歳以上の高齢者」以外の世代、老人憩の家
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 多世代が多目的に利用することができる地域の交流の場とし、施設の稼働率を向上させる。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討、施設維持管理費の削減、利用率の拡大				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		楓憩の家での子ども学習支援の実施	老人憩の家と他施設との統廃合に向けた検討、地域及び担当課との調整	老人憩の家と他施設との統廃合に向けた検討、地域及び担当課との調整	新たな方策による管理の実施	新たな方策による管理の実施
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績(延べ) 190 人	市民参加数・見込み(延べ) — 人	市民参加数・見込み(延べ) — 人	市民参加数・見込み(延べ) — 人	市民参加数・見込み(延べ) — 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	[この表は斜線で消されています]				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		市民参加数・実績(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 公共施設マネジメント推進作業部会にて、老人憩の家の利活用について取り上げ、検討を実施した。楓老人憩の家でH29からR2まで、毎週土曜日にひとり親等の小学生を対象に子ども学習支援を実施した。(R2 41回延べ190人)
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は一時閉館や利用定員の規制を行ったため、通常どおりの運用ができておらず、具体的な有効活用の検討に着手できていない。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 駐車場が十分に確保されている施設がなく、利用を呼びかける対象範囲が限定される。老人憩の家の管理を委託し日常的に使用しているシニアクラブとの綿密な調整が必要となる。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) ①利活用と管理形態の変更により、改修費などが発生する可能性がある。 ②集会所等地域の施設を統廃合することにより、公共施設に掛かる費用の削減に繋がる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 集会所と隣接している老人憩の家の統廃合を行うため、令和3年度から使用者や管理者から聞き取りを行う。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・「今後の方向性、改善点」にあるとおり、他施設との統廃合や様々な世代や幅広く市民に活用してもらえるよう、検討を進めてください。 ・地域ごとの実情に合わせた有効活用を図り、利用率の拡大、世代間や地域のつながりの強化に資するよう取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業第2弾で示したスケジュールに基づき、「有効活用の検討、手順書の作成、方針決定」を行ってください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S20	施策名	高齢者の在宅介護事業、日常生活支援事業の見直し
担当部課	福祉部長寿課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市紙おむつ助成金支給要綱、訪問理美容サービス事業実施要綱等
施策開始の背景、経緯等	在宅介護支援事業及び日常生活支援事業について、当初の事業目的からの乖離や他市町の同種サービス水準とのバランスを鑑みて、事業内容を見直す。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 在宅介護支援事業及び日常生活支援事業について、対象者、対象要件及び限度額等を見直し、制度の適正化を図る。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 紙おむつ事業、訪問理美容サービス事業、緊急通報システム事業、寝具洗濯乾燥事業、家具転倒防止事業、高齢者防犯対策事業、高齢者住宅改修事業
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 他市町のサービス水準を踏まえて、当初事業目的との整合を図るとともに支出の削減に繋げる。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	在宅介護支援事業の見直し									
		R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
		対象者、対象要件等を見直し、要綱改正を実施		改正内容を一部経過措置で運用し、R4からの本格導入を準備		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施	
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
		紙おむつ助成事業	7,090千円	紙おむつ助成事業	6,362千円	紙おむつ助成事業	4,500千円	紙おむつ助成事業	4,500千円	紙おむつ助成事業	4,500千円
		訪問理美容サービス支給事業	267千円	訪問理美容サービス支給事業	293千円	訪問理美容サービス支給事業	150千円	訪問理美容サービス支給事業	150千円	訪問理美容サービス支給事業	150千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0
			人		人		人		人		人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	日常生活支援事業の見直し									
		R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
		対象者、限度額、対象要件等を見直し、要綱改正を実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施	
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
		寝具洗濯乾燥事業	1,232千円	寝具洗濯乾燥事業	611千円	寝具洗濯乾燥事業	150千円	寝具洗濯乾燥事業	150千円	寝具洗濯乾燥事業	150千円
		高齢者住宅改修事業	2,329千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0	(延べ)	0
			人		人		人		人		人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 近隣市町の同種サービスの実施状況を調査し、対象者や対象要件、限度額の見直しを実施した。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 紙おむつ助成、訪問理美容サービス、寝具・洗濯乾燥事業及び家具転倒防止事業については、対象要件の見直しを行った。また、高齢者住宅改修事業については、対象要件、補助金額及び工事内容の見直しを行った。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和2年度には当初に掲げた事業目的にそぐわない多くのサービスの見直しを実施した。令和3年度は、1年の経過措置を設けた一部のサービスの本格実施の準備を行うとともに、令和4年度に向けて更に利用者負担内容の見直しを行う。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) サービス利用による実績値は把握できるが、利用による効果の測定ができていない。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和2年度は、高齢者の在宅介護事業及び日常生活支援事業について、全体の枠組みの見直しを実施した。令和3年度は一部制度の経過措置を経て、令和4年度から改正内容の本格実施を行う。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・「今後の方向性、改善点」にあるとおり、引き続き事業内容の見直しを実施してください。 ・受益者負担の適正化、支出の抑制、事業目的の明確化が図られるよう取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、引き続き見直しを行ってください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S21	施策名	高齢者の福祉事業、優待事業の見直し
担当部課	福祉部長寿課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他（関係計画、要綱等）	有 長久手市高齢者文化施設優待事業実施要綱、あったかあど交付要綱等
施策開始の背景、経緯等	利用者の偏りが見られる事業がある。 市民主体の事業へ移行する必要がある。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 事業の統廃合や事業主体の見直しを行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 高齢者文化施設優待事業、高齢者外出促進事業、敬老事業、長生学園事業
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 支出の抑制や市民協働の拡大を推進する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	福祉事業の見直し											
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)							
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標							
		敬老事業記念品の見直しを実施	長生学園の事業主体の見直しに向けた検討	改正内容の実施	改正内容の実施	改正内容の実施							
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)							
		敬老事業	2,727千円	敬老事業	3,154千円	敬老事業	3,154千円	敬老事業	3,154千円	敬老事業	3,154千円		
		長生学園事業	0千円	長生学園事業	2,258千円	長生学園事業	未定	長生学園事業	未定	長生学園事業	未定		
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み							
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人							

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	優待事業の見直し											
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)							
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標							
		文化施設優待事業を廃止し、あったかあど協賛店舗へ移行 長生学園の中止(コロナ)	外出促進事業の利用実態を調査し、今後の方向性を検討	改正内容の実施	改正内容の実施	改正内容の実施							
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)							
		文化施設優待事業	564千円	外出促進事業	5,220千円	外出促進事業	未定	外出促進事業	未定	外出促進事業	未定		
		外出促進事業	4,646千円										
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み							
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人							

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 当初の事業目的を達成することができないと判断した高齢者文化施設優待事業を、令和2年度をもって廃止した。 敬老事業において、令和2年度から、ござらっせ入泉券にかえて、榊長久手温泉で使用できる500円分の金券を配付した。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 高齢者文化施設優待事業について利用者の固定化及び減少が顕著となり、当初の事業目的にそぐわないと判断したため廃止し、赤あったかあど協賛店として登録した。 敬老事業について、幅広い利用が可能となるように、ござらっせ入泉券から5枚綴りの金券へ変更した。
------	--------	---

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 高齢者文化施設優待事業及び敬老事業については、令和2年度に事業見直しを実施することができた。 令和3年度は、N-バスの有料化にあわせて、高齢者外出促進事業の見直しを進める。 また、コロナ禍のため開催を見送った長生学園事業の実施主体についても見直しを行う。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) サービス利用者数や行事参加による実績値は把握できるが、利用による効果の測定ができていない。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和2年度から継続して、高齢者の福祉事業及び優待事業全般について、更に見直しを実施し、効果的かつ適切な事業への転換を図る。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・高齢化の進行に伴う各種経費が増加している状況を鑑みて、各種敬老事業の目的を見直し、事業の統廃合などを検討してください。 ・支出の抑制、事業目的の明確化、世代間・地域のつながりの強化が図られるよう取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、引き続き見直しを行ってください。
------	--------------------	--

内部意見への回答	
----------	--

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S22	施策名	ごみの減量化
担当部課	くらし文化部環境課	関係部課	教育総務課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 一般廃棄物処理基本計画
施策開始の背景、経緯等	近年、もえるごみが増加し、資源化率が低下傾向にあること、また尾張東部衛生組合晴丘センターが今後施設延命化工事や更新工事を控えており、ごみの減量化が必要となっている。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) ・市民のごみ分別意識を向上し、ごみの減量化及び資源化率の向上を目指す。 ・学校給食の空の牛乳紙容器をリサイクル処理し、ゴミの減量化を図る。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) もえるごみ、空の牛乳紙容器
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 1人1日あたりのもえるごみの量を減量したい。学校から排出する空の牛乳紙容器をリサイクルしたい。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	ごみの減量啓発				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		・ごみの減量に関する市民説明を市内団体等の集まりの中で実施 ・地域による資源回収拠点運営管理実施方針決定	・ごみ減量をお願いを市内団体等に対し実施 ・市広報で特集ページ掲載 ・もえるごみ組成調査実施 ・地域への資源回収拠点運営管理委託開始	もえるごみ減量対策施策内容周知	ごみ排出量が令和2年度比で増加から減少に転化	令和2年度比ごみ減量化率15%以上達成
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	未定	未定	未定
		市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	ごみの減量対策				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		・もえるごみ減量対策施策内容検討 ・学校給食の空の牛乳紙容器のリサイクル処理を検討、業者ヒアリング実施	・もえるごみ減量対策施策内容決定 ・制度設計 ・学校給食の空の牛乳紙容器のリサイクル処理を実施	・施策実施に向けた準備 ・学校給食の空の牛乳紙容器のリサイクル処理を実施	・ごみ排出量が令和2年度比で増加から減少に転化 ・学校給食の空の牛乳紙容器のリサイクル処理を実施	・令和2年度比ごみ減量化率15%以上達成 ・学校給食の空の牛乳紙容器のリサイクル処理を実施
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		廃棄物運搬処理委託 8,491千円	廃棄物運搬処理委託 4,433千円	廃棄物運搬処理委託 4,433千円	廃棄物運搬処理委託 4,433千円	廃棄物運搬処理委託 4,433千円
		市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・令和2年度は、令和元年度に各小学校区でごみの減量に関する説明会を実施したこと引き続き、既存の市民の集まりに参加して多くの説明をしていく予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響でそれが全くできなかった。対面ではない説明の方法を検討すべきだったことが反省点である。 ・令和2年度から、学校給食の牛乳容器がビンから紙に変更されたことに伴い、紙の空容器の処理を令和2年度は事業系一般廃棄物として処理したが、令和3年度からリサイクル処理を開始した。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) ・H30実施のもえるごみ組成調査で、もえるごみ袋の中にもえるごみ以外のものが全体の34.3%を占めており、市民のごみの分別意識の変革が必要。令和3年度は組成調査を3年ぶりに実施し、最新の状況を把握し、今後の施策の検討材料とする。また、市民に対しても広報や説明会等で啓発を促していく。 ・学校給食の空の牛乳紙容器の処理方法を、令和2年度の一般廃棄物処理から、令和3年度はリサイクル処理に変更し、ごみの排出量の削減を図った。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ・近年、もえるごみが増加し、資源化率が低下傾向にあること、また尾張東部衛生組合晴丘センターが今後施設延命化工事や更新工事を控えており、ごみの減量化が必要となっている。ごみの減量達成のためには、説明会の実施、啓発だけではどうしても不足するため、抜本的なごみ減量施策を実施する必要がある。 ・学校給食の空の牛乳紙容器を、令和2年度は一般廃棄物として約6,300袋(1袋あたり45%)排出したが、令和3年度は、その全数をリサイクル処理するため、ごみの減量化を図ることができる。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) ・ごみ処理には多額の費用がかかっており、ごみを減量することでその費用を抑えられる。また、ごみ減量により処理施設にかかる負荷を抑え、施設の延命化につなげることができる。 ・牛乳紙容器のごみの減量化を図ることができるが、費用は一般廃棄物処理に比べリサイクル処理の方が高額である。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) ・5年以内に抜本的なごみ減量施策の内容を決定し、それを実施することでごみの減量化を実現したい。 ・牛乳紙容器の処理方法を引き続きリサイクルとし、ごみの減量化を継続したい。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業第2弾で示したスケジュールに基づき、「方策の検討、方針決定」を行ってください。 ・エコハウスの運用や民間活用を含めた資源化率の向上に資する取組を検討してください。
	内部意見への回答	

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S23	施策名	補助金、助成金の見直し
担当部課	総務部財政課	関係部課	補助金を所管する全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他（関係計画、要綱等）	有 長久手市補助金等交付規則、各課等が所管する補助金交付要綱
施策開始の背景、経緯等	平成17年に策定した第3次行政改革大綱の集中改革プランの一つとして位置づけ、その後は、予算編成時の査定を通じて適正化に取り組んできたが、受益者負担適正化の一環として適切な見直しを行う仕組みを整備し、一層の推進を図る必要がある。	

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） 適正な支出となっているかを判断できるガイドラインを作成して既存の補助金については適正化を進め、毎年度チェックする仕組みを整えることで、適正な状態を維持できるようにする。
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） 補助金を支出する全ての担当課、各補助金の交付要綱等
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） ガイドラインに沿った適切な要綱等に見直し、補助金の公益性、有効性、妥当性、公平性等を担保する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	ガイドラインの策定						
		R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)		
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標		
		団体向け補助金から審議を進め、ガイドライン案を作成して個別に補助金の見直しが可能か検証を進めた。	団体・個人に適用可能なガイドラインを策定し、影響を受ける団体には担当課から説明を行う。	令和5年度予算に間に合うよう全ての補助金について、ガイドラインとの整合を図る。	ガイドラインについて適宜見直しをはかりながら、補助金要綱の適正な運用を継続する。	ガイドラインについて適宜見直しをはかりながら、補助金要綱の適正な運用を継続する。		
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)		
		18節のうち補助金の一般財源合計	326,265千円	18節のうち補助金の一般財源合計	318,291千円	18節のうち補助金の一般財源合計	302,376千円	
					18節のうち補助金の一般財源合計	286,462千円	18節のうち補助金の一般財源合計	280,000千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み		
		(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人		

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	毎年度チェックする仕組みの整備				
		R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		ガイドラインとセットで運用し、継続的にチェックできるシートの案を作成した。	チェックシートの様式や運用について決定する。	決算時期に各課等にチェックシートの作成を依頼し、補助金の状態を確認できる仕組みの運用を開始する。	補助金の状態をチェックシートで確認する事務を毎年度の定例事務として確立する。	補助金の状態をチェックシートで確認する事務を毎年度の定例事務として確立する。
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人

活動状況	活動エピソード	（活動のエピソード、コメント、特記事項など） まず原理原則を重視したガイドライン案を作成し、既存の補助金の現状に当てはめて細部の調整を行っている。各部から経験に即した幅広い意見が出ており、調整には時間を要している。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	（何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど） これまでは明確なガイドラインがないため、補助金要綱を見直す手段や動機付けが難しかったが、ガイドラインを作成することで、困難であった見直し作業が進むと考えている。
評価	評価・課題	（進捗状況や課題など） 多種多様な補助金があるため、ガイドラインで1つの基準にまとめることが難しく、原案の段階では多くの例外事例が生じているが、例外の多さはガイドラインの形骸化につながることから、ガイドラインの細部までの作り込みが課題と考えている。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	（施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など） 直接の事業費はないが、補助金の見直しが進むことで、一定の費用及び事務の削減が見込まれ、十分な費用対効果があると考えられる。
今後	今後の方向性、改善点	（施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など） ガイドラインを令和3年度中に策定し、基準に沿って各補助金、助成金の見直しを進める。令和5年度にはガイドラインに基づいた補助金等の見直しを完了する。
内部意見	総計画担当、財政担当、行政改革担当	・引き続きガイドラインの策定に取り組むとともに、随時の見直しを進めてください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S24	施策名	請負類（リース類（コピー機など）、施設管理系、シルバー人材センター委託等）の一括契約
担当部課	総務部財政課	関係部課	施設管理課、長寿課、行政課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他（関係計画、要綱等）	無
施策開始の背景、経緯等	現在、施設の管理運営に関する委託事務等を各担当課で行っている。類似の業務を施設ごとの担当が行っており、それらを一括契約することで各担当の事務負担を軽減することができる	

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） 施設の管理運営に関する委託事務等について、担当課ごとに行っている類似の業務を一括契約することで各担当の事務負担を軽減する
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） 各施設で行っている請負類（リース類（コピー機など）、施設管理系、シルバー人材センター委託等）
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） 施設ごとの契約をまとめる

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	各施設の委託事務等を一括契約とする				
		R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	特になし	まとめて契約できる委託業務について、各課の業務を調査する。	調整可能な事務から一括契約を開始する	一括契約の業種を随時増やしていく	一括契約の業種を随時増やしていく	
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
	市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
	市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人

活動状況	活動エピソード	（活動のエピソード、コメント、特記事項など） 今年度は各課の事務を調べたうえで、ヒアリングを行い委託事務の全体を把握する。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	（何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど） 各課の事務内容の調査やヒアリングから改善ポイントを検討する。
評価	評価・課題	（進捗状況や課題など） 上記の活動により課題の抽出を行っていく
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	（施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など） 各担当の契約事務に係る事務負担をなくすることで、残業時間の削減や本来業務へ専念することができる
今後	今後の方向性、改善点	（施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など） 3年以内の一括契約の開始を目指す
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業第3弾で示したスケジュールに基づき、引き続き「一括契約に向けた調整」を行ってください。
内部意見への回答		



長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S25	施策名	各行事（市民まつり、古戦場まつり、成人式、児童館まつり等）の見直し
担当部課	子ども部子ども未来課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり
	法定受託事務の有無	無
	その他（関係計画、要綱等）	有 長久手市子ども・子育て支援事業計画
施策開始の背景、経緯等	児童館まつりは、児童館に関心と愛着を持っていただくために、毎年実施していたが、事業規模が拡大傾向にあった。このため、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、事業見直しを行うもの。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 新型コロナウイルスにおける蔓延防止を行いながら、子ども本位のまつりになるよう、職員の負担を減らし、開催規模を適正にすることにより、新たな児童館まつりを開催する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 児童館まつり
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域の子どもたちを健全に育成するため

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	児童館まつりの規模の見直し									
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		児童館運営委員会や子ども子育て会議作業部会において、事業規模の見直しや子ども主体・市民参加への切替え等を検討する。	・事業規模を適正化した児童館まつりの開催 ・市民主体の児童館まつりの検討	・事業規模を適正化した児童館まつりの開催 ・市民主体の児童館まつりに向けた市民との調整	事業規模を適正化し、市民主体の児童館まつりの開催	事業規模を適正化し、市民主体の児童館まつりの開催					
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)					
		中止のため、なし	0千円	消耗品費 187千円	消耗品費 未定	消耗品費 未定	消耗品費 未定				
		市民参加数・実績(延べ) 11 人	市民参加数・見込み(延べ) 80 人	市民参加数・見込み(延べ) 80 人	市民参加数・見込み(延べ) 80 人	市民参加数・見込み(延べ) 80 人					

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)					
		市民参加数・実績(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人					

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・令和2年度の児童館まつりは新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止。 ・次年度以降の児童館まつりの開催に向け、市民から子ども・子育て会議作業部会を開催し、事業規模の見直しや子ども主体・市民参加への切替え等を検討し、児童館運営委員会にて方針を最終決定した。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) ・開催日時や開催場所を考慮した事業規模の見直し ・子ども主体及び市民協働による運営面の見直し ・新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた事業のあり方
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 今後の方針が決まったので、各児童館において、令和3年度の開催に向けた検討を行う。この中で、子どもとの関わり方、開催日時・人数制限等について、新型コロナウイルス感染症対策を考慮することが必要である。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 事業規模を適正化し、各自ができる範囲で準備することにより、委託費（会場設営費）が不要となる。また、市民・子ども主体の児童館まつりを開催することにより、準備期間や事業当日の職員人件費の削減が期待できる。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 事業規模を見直した各児童館での児童館まつりの開催は、令和3年度から実施可能。今後は、子ども主体・市民参加の児童館まつりの開催に向け、順次シフトしていきたい。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業第3弾で示したスケジュールに基づき、引き続き「各行事の見直し」を進めてください。
------	--------------------	--

内部意見への回答	
----------	--

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S25	施策名	各行事(市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等)の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等		成人式当日、受付や会場準備等に職員を配置しており、多くの人件費がかかっている。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 新成人を主体とした実行委員会が、式典などの準備から運営までを企画し、成人の日に文化の家森のホールで実施する成人式のお手伝いをしてくれる新成人及びボランティア数を増やし、職員人件費を縮減する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市内在住の新成人
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 成人したことを自覚し、実行委員が主体的に企画・運営を行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	成人式実行委員会				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		令和2年成人式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。	式典当日の運営に携わる新成人及びボランティアの人数。	式典当日の運営に携わる新成人及びボランティアの人数。	式典当日の運営に携わる新成人及びボランティアの人数。	式典当日の運営に携わる新成人及びボランティアの人数。
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		会場設営委託 518千円	会場設営委託 646千円	会場設営委託 646千円	会場設営委託 646千円	会場設営委託 646千円
		市民参加数・実績 (延べ) ー 人	市民参加数・見込み (延べ) 20 人	市民参加数・見込み (延べ) 22 人	市民参加数・見込み (延べ) 24 人	市民参加数・見込み (延べ) 26 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	成人式の開催方法				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		令和2年成人式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。	成人式を中学校区に分けて開催する。	成人式を中学校区に分けて開催する。	成人式を中学校区に分けて開催する。	成人式を中学校区に分けて開催する。
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		ー ー	ー ー	ー ー	ー ー	ー ー
		市民参加数・実績 (延べ) ー 人	市民参加数・見込み (延べ) ー 人	市民参加数・見込み (延べ) ー 人	市民参加数・見込み (延べ) ー 人	市民参加数・見込み (延べ) ー 人

活動状況		(活動のエピソード、コメント、特記事項など)
	活動エピソード	実行委員会で式典及び式典内企画について準備を行ったが、令和2年度成人式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 式典当日のお手伝いをしてくれる新成人及びボランティア数を増やし、職員人件費を縮減する。
	評価・課題	(進捗状況や課題など) 式典当日のお手伝いをしてくれる新成人及びボランティアの確保。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 式典当日のお手伝いをしてくれる新成人及びボランティア数を増やすことで、職員人件費の縮減になる。
	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 引き続き、新成人による手作りの成人式を実施する。 成人式を中学校区に分けて開催できるようにする。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業第3弾で示したスケジュールに基づき、引き続き「各行事の見直し」を進めてください。
	内部意見への回答	

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S25	施策名	各行事(市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等)の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手古戦場桜まつり実行委員会補助金交付要綱
施策開始の背景、経緯等	平成25年度から市民による実行委員会の主催として開催しているが、事務局として職員が事務を行っていたり、開催日に職員の動員による時間外勤務が発生していることから、運営の見直しによる職員人件費の縮減や財源の確保を行う。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 長久手古戦場桜まつりにおける運営の見直し、収入の検討を行う。実行委員会による実施が実現しているが、事務局として職員が事務を行っており、開催日の職員の動員による時間外勤務も発生しているため、開催当日運営に携わる市民の人数をさらに引き上げていく。また、自主財源の確保に務める。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 長久手古戦場桜まつり事業
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・事業費の縮減 ・財源の確保 ・職員人件費の縮減

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	開催当日運営に携わる市民の人数の引き上げ				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		開催当日運営に携わった市民の人数 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため。	開催当日運営に携わった市民の人数 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため。	開催当日運営に携わる市民の人数	開催当日運営に携わる市民の人数	開催当日運営に携わる市民の人数
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		負担金、補助金及び交付金	0千円	負担金、補助金及び交付金	0千円	負担金、補助金及び交付金
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 50 人	(延べ) 55 人	(延べ) 60 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	自主財源の確保				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	実行委員会において検討	出店料・協賛金の収集 目標額 35,000円	出店料・協賛金の収集 目標額 45,000円	出店料・協賛金の収集 目標額 60,000円
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 実行委員会の主体性をさらに高めるため、会議では、自分たちで何ができるか、また、課題と解決策を考えた。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 市からの補助金のみが財源となっているため、自主財源を確保する必要がある。また、職員人件費を削減するため、運営に携わる市民の人数を引き上げ、当日に出勤する職員数を減らす必要がある。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 自主財源の確保と市民参加人数の引き上げに向けて、令和3年度中に実行委員会の中で検討する必要がある。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 長久手古戦場桜まつりにおける運営の見直し、収入の検討を行うことにより、市の負担を軽減することができる。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 自主財源を確保しつつ、実行委員会が主体となって、より一層運営への市民参加を呼びかけ、多くの来場者が訪れる魅力あるまつりを実施していく。また、古戦場公園再整備事業が実施される期間については、まつりの開催を中止するが、事業が完了し、指定管理者が公園を管理ようになった際には、まつりの運営も指定管理の業務に含めることとする。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業第3弾で示したスケジュールに基づき、引き続き「各行事の見直し」を進めてください。
------	--------------------	--

内部意見への回答	
----------	--

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S25	施策名	各行事(市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等)の見直し
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみよう」でつながるまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等		平成24年度から市民主体の実行委員会形式で企画運営を行ってきたが、コロナ禍における中止を経て新たな市民まつりの形を模索し、事業主体・開催方法も含めて見直しを行うこととなった。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市民まつり事業を商工会に移管し、地域活性化に寄与する新たな市民まつりを実施できるようにする。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 商工会、(一社)観光交流協会、商工事業者、市民団体等
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民まつりに代わる新たな市民まつりを商工会主体で各団体と連携して実施できるようにする。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		市民まつり実施方法の見直し					
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	市民まつり中止。商工会への移管を協議。事業費をR3から商工会補助金に付け替え。		商工会主体で新たな市民まつり(商工まつり)を実施		-		-	-
	費用・実績(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
	市民まつり実行委員会補助金	0千円	商工会補助金	20,000千円	-	-	-	-
		補正で減額	市民まつり付替分	(3,000千円)				
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②							
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	費用・実績(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりR2年度の市民まつり開催を中止。今後の市民まつりの実施の方法を検討。市内商工事業者主体で地域活性化につながるイベントとなるように、市民まつり事業を商工会に移管することとなった。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 市民まつりに代わる新たな市民まつりを商工会主体で実施する。ウイズコロナ時代に対応した新たな市民まつりの実施方法(同一の会場に集客するのではなく、分散型での開催)を提案、検討する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 市民まつり事業の実施主体を商工会に移管し、新たな市民まつりの実施への道筋をつけることができた。今後の実施方法について、これまで市民まつりに参加していた団体との協議が必要となる。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 商工会主体のイベントとすることで市内事業者への支援、地域活性化につなげることができる。商工会だけでなく、市民団体等と連携していくことで、その支援にもつなげていくことができる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和3年度から、ウイズコロナ時代に対応し、地域の活性化につながる新しい市民まつりを商工会が主体となり、(一社)観光交流協会や市民団体等と連携して実施する。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業第3弾で示したスケジュールに基づき、引き続き「各行事の見直し」を進めてください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S26	施策名	下水道事業の見直し(抑制)			
担当部課	建設部下水道課		関係部課	財政課、環境課		
基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち				
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市公共下水道事業計画				
施策開始の背景、経緯等	公共下水道の役割である「公衆衛生の向上」、「公共用水域の水質保全」を継続させるため、下水道使用料を検討する必要性が生じた。 市の財政を考慮し、市街化調整区域の整備規模を調整する必要性が生じた。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 下水道使用料の見直し 市街化調整区域における下水道整備方針の見直し				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 下水道使用料及び市街化調整区域における下水道整備方針				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 計画的な下水道の整備により、生活環境に寄与する。持続可能な下水道事業の経営				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	市街化調整区域における下水道整備の見直しの検討				
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
		長久手市下水道事業検討委員会設置要綱を策定	長久手市下水道事業検討委員会開催・整備区域の検討	長久手市下水道事業検討委員会開催・整備方針の決定	実施	実施
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		-	費用弁償 234千円	費用弁償 234千円		
		-	審議会報償金 117千円	審議会報償金 117千円		
		市民参加数・実績(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人
目標・成果推移等②	施策に係る取組②	下水道使用料の見直しの検討				
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
		長久手市下水道事業検討委員会設置要綱を策定	長久手市下水道事業検討委員会開催・使用料の検討	長久手市下水道事業検討委員会開催・使用料改定の方針決定	実施	実施
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		-	費用弁償 234千円	費用弁償 234千円		
		-	審議会報償金 117千円	審議会報償金 117千円		
		市民参加数・実績(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人
活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 長久手市下水道事業検討委員会設置要綱を策定した。 一般会計繰入金金の基準について財政課と協議を行った。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 長久手市下水道事業の安定的かつ持続可能な事業運営
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 下水道使用料の見直し 市街化調整区域における下水道整備の見直し
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 令和3年度から長久手市下水道事業検討委員会で下水道使用料の見直し及び市街化調整区域における下水道整備の見直しを検討する。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和3年度から長久手市下水道事業検討委員会で下水道使用料の見直し及び市街化調整区域における下水道整備の見直しを検討する。また合併浄化槽の補助金の設置について制度設計を行う。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革の重要課題事業第3弾で示したスケジュールに基づき、引き続き「下水道事業の見直し」を進めてください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S27	施策名	ICT(AI、RPA、リモート等)の活用	
担当部課	市長公室情報課		関係部課	全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営		
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用		
	法定受託事務の有無	無		
	その他(関係計画、要綱等)	無		
施策開始の背景、経緯等		合理的・効率的な行政運営の推進		

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) ICT化と業務改革の一体的な取り組みの実施及び情報セキュリティの確保を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 職員が行う業務全般
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ICTにより、職員が今より働きやすく便利な職場環境を整え、職員の働き方改革を行う。また、ICT化により問題になってくる情報セキュリティの確保も行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	AI総合案内サービス					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		12月から市ホームページにAI総合案内サービスチャットボットを設置し、運用開始した。	AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。	AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。	AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。	AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。	
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
		AI活用システム設定委託	499千円	AI総合サービス利用料	858千円	AI総合サービス利用料	858千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	AI-OCRシステムの活用					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		11月にAI-OCR共同利用システムを導入し、各課既存業務で活用するための調査を行った。	手書き申請書等をAI-OCRによりデータ化する事務プロセス等の検討を行う。	AI-OCRとRPAによる手書き申請書等の自動集計の実証実験を行う。	AI-OCRとRPAによる手書き申請書等の自動集計の運用を行う。	AI-OCRとRPAによる手書き申請書等の自動集計の運用を行う。	
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
		AI活用システム使用料	257千円	AI-OCR共同利用システム使用料	660千円	AI-OCR共同利用システム使用料	660千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	

目標・成果推移等③	施策に係る取組③	議事録作成システム				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		12月に議事録作成システムを導入し、運用を開始した。	議事録活用システムを使用する会議の対象を拡大する。	議事録活用システムを使用する会議の対象を拡大する。	議事録活用システムを使用する会議の対象を拡大する。	議事録活用システムを使用する会議の対象を拡大する。
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		AI活用システム設定委託・AI活用システム使用料	1,144千円	議事録作成支援システム賃借料	1,598千円	議事録作成支援システム賃借料
	システム使用課・実績	システム使用課・見込み	システム使用課・見込み	システム使用課・見込み	システム使用課・見込み	
	(延べ) 9 人	(延べ) 10 人	(延べ) 15 人	(延べ) 20 人	(延べ) 20 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 事務作業効率化について注目を集めているAI・OCRについての説明会を職員向けに開催した。また、令和2年12月からAI総合案内サービスチャットボットの運用を開始した。セキュリティ対策面では、例年通り職員研修を行った。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 上記にも記述しているAI総合案内サービス(チャットボット)の運用を開始したほか、AI・RPAの説明会を行った。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) E-Learningに関しては職員の約9割が受講した。今後の課題としては、さらに職員のセキュリティの意識向上に向け、怪しいメールが届いたり、パソコンが不審な挙動をした場合は、すぐさま適切な対応ができるよう意識を高めることに努める。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 職員に対する研修や勉強会は、今後のICT化に係る重要なことである。さらには、主催者である情報課職員もこういった研修や勉強会を開催することによって、問題点であったり現状を整理するよい機会であるため、費用対効果は高いと分析する。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 今後はAI・RPAの本格導入に向け、AI・RPAで処理することができる業務の洗い出しを各課で行い、令和3年度には実際に導入に向けた試行を実施する。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・議事録作成システムについて、効果検証を行い、適切な運用を推進し、事務の合理化を図ってください。 ・施設利用手続の電子による集約化(一元管理)についてあわせて検討を行ってください。
------	--------------------	---

内部意見への回答		
----------	--	--

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S28	施策名	クラウドファンディングの推進
担当部課	総務部財政課	関係部課	事業担当課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等	ふるさと納税の広がりを受け、クラウドファンディングの手法を取り入れた寄付金募集を行う自治体が増えてきた。本市でも特定財源の確保策としてクラウドファンディングを実施する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) クラウドファンディング(ふるさと納税と組み合わせたガバメントクラウドファンディング)により、特定の事業に対して寄付を集める。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市の特定の事業など
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 寄付などの財源確保を図るとともに、事業のPRを行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	クラウドファンディングの実施										
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)						
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標						
		試験的に1件の事業で寄付を募集した。	引き続き2件程度の事業で寄付を募集し、順次事業を増やしていくことを検討する。	引き続き2件程度の事業で寄付を募集し、順次事業を増やしていくことを検討する。	引き続き2件程度の事業で寄付を募集し、順次事業を増やしていくことを検討する。	引き続き3件程度の事業で寄付を募集し、順次事業を増やしていくことを検討する。						
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)						
		ふるさと寄附金(歳入)	13,171千円	ふるさと寄附金(歳入)	12,000千円	ふるさと寄附金(歳入)	11,000千円	ふるさと寄附金(歳入)	11,000千円	ふるさと寄附金(歳入)	12,000千円	
		手数料・補助金(歳出)	11,319千円	手数料・補助金(歳出)	10,313千円	手数料・補助金(歳出)	9,000千円	手数料・補助金(歳出)	9,000千円	手数料・補助金(歳出)	9,500千円	
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み						
		(延べ) 370 人	(延べ) 400 人	(延べ) 400 人	(延べ) 400 人	(延べ) 400 人						

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人					

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 市内の社会福祉法人(日本介助犬協会)が実施する事業について、ガバメントクラウドファンディングを実施し、結果として370件、約7,490千円(事業全体657件13,171千円)の寄付が集まった。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 返礼品ではなく、事業の趣旨に着目した寄附金募集とするため、ガバメントクラウドファンディングを用いて寄附金募集を行った。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 想定を上回る寄附があったため、一定程度ガバメントクラウドファンディングの有効性が確認できた。ただし、事業を実施する日本介助犬協会のネームバリューの影響も大きかったと思われるので、今後、市の事業などでも同様に実施していくことを検討する。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 寄附金の増加による財源の獲得が期待できる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 引き続き、ガバメントクラウドファンディングを実施していく。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的別の効果検証を行ってください。</li> <li>寄附しやすくなる方策(ICTの活用など)についても引き続き検討してください。</li> <li>ふるさと寄附金以外の寄附方策についても検討してください。</li> </ul>
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S29	施策名	統計データやアンケートのデータの活用推進			
担当部課	市長公室情報課	関係部課	企画政策課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	無				
施策開始の背景、経緯等	合理的・効率的な行政運営の推進					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市民アンケートを集約化し、これまで各課で保有していたデータを横断的に活用できるようにし、統計データとしての利活用を図る。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民・職員				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 統計データを有効活用し、根拠に基づく政策・施策を企画し実施する。				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	アンケートの集約化・合理化				
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
	アンケートの集約化・合理化に向けた施策検討	アンケートの集約化・合理化に向けた施策検討及び各課調整	アンケートの集約化・合理化の実施	アンケートの集約化・合理化の実施	アンケートの集約化・合理化の実施	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	
	市民参加数・実績(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	
目標・成果推移等②	施策に係る取組②	統計データの有効活用				
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
	統計データの有効活用に向けた方策検討	統計データの有効活用に向けた方策検討	統計データを有効活用した施策検討	統計データを有効活用した施策検討	統計データを有効活用した施策検討	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	
	市民参加数・実績(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	
活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 各課が基本計画の策定等を行う際、それぞれ市民アンケートを実施したため、一部の市民からは複数のアンケートが届き、同じような設問を何度も回答することになったという声が上がった。また、計画策定に焦点を絞った設問となるため、施策の費用対効果や市民満足度を集計するには不十分な設問が多いことから、より統計データとしても利活用が可能な情報が収集できるような改善が必要である。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 市民の視点ではアンケートに回答する利点が少ないため、利点の提供や、回答を気軽にできるようにするための方策等を検討する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和2年度末に集約化に向けた庁内照会を実施した。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 未着手
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) アンケートの集約化・合理化に向けた施策検討及び各課調整を行い、一元化したアンケート調査によりデータを横断的に活用できるようにし、統計データとしての利活用を図る。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・アンケートの紙媒体の郵送・返送によるの実施以外の集約化・合理化する方法として、オンラインや広報折込などの活用について検討してください。 ・アンケート以外の市民に意見を聞く方法についても検討してください。
内部意見への回答		



長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S30	施策名	道路街路樹の維持管理の見直し			
担当部課	建設部土木課		関係部課	建設部みどりの推進課		
基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち				
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	無				
施策開始の背景、経緯等	街路樹の維持管理費が年々増加している。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 街路樹の維持管理方法を見直す。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市内の街路樹				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 事業費の削減				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	道路街路樹の維持管理の見直し				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		・管理頻度の見直し(検討) ・アダプト制度等の活用(検討、試行)	・管理頻度の見直し(試行、検証) ・アダプト制度等の活用(検討、試行)	・管理頻度の見直し(試行、検証) ・アダプト制度等の活用(実施)	・方針決定に基づき維持管理の実施 ・アダプト制度等の活用(実施)	・方針決定に基づき維持管理の実施 ・アダプト制度等の活用(実施)
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		街路樹維持管理工事 121,395千円	街路樹維持管理工事 112,218千円	街路樹維持管理工事 未定	街路樹維持管理工事 未定	街路樹維持管理工事 未定
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 40 人	(延べ) 40 人	(延べ) 40 人	(延べ) 50 人	(延べ) 50 人
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人
活動状況		活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 事業費を削減するための改善案を検討した。 例) 管理頻度の見直し、街路樹形態の見直し、維持管理が容易な植栽への変更 等			

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) R3年度は、管理頻度を見直した。 除草(4回→3回) 灌水(4回→1回)
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) R3年度は、管理頻度を見直したことによる影響、問題点を検証する必要がある。 例) 草の繁茂による交通への影響、樹木の生育 等
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 管理頻度(除草、灌水)を減らすことにより、事業費を縮減(約9,000千円)した。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) R4年度までに街路樹維持管理の方針を決定する。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・街路樹について、現在の配置のあり方などを見直し、維持管理経費の削減に努めてください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、引き続き道路街路樹の適正管理に努めてください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S31	施策名	交通弱者の移動支援(障がい者タクシー料金助成金(タクシーチケット)等)の見直し
担当部課	福祉部福祉課	関係部課	長寿課、企画政策課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 地域公共交通網形成計画、ながふく障がい者プラン、長久手市障がい者タクシー料金助成事業実施要綱
施策開始の背景、経緯等	既存の公共交通に乗りえない交通弱者の移動手段として、Nタクの実証実験が行われたが、事業化には至らなかった。引き続き、移動手段の確保策を検討する必要がある。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 公共交通及び移動に関する既存の施策(障がい者タクシー助成事業)の実施状況等を踏まえ、既存事業の見直し及び交通弱者の移動手段の確保に向けた検討を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 高齢者、障がい者等の移動困難者
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 費用負担の適正化を図りつつ、交通弱者の外出に対する不安や困難さを軽減し、必要な移動ができるようにする。

目標・成果推移等①	施策に係る取組① 障がい者タクシー料金助成の見直し									
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	令和元年度障がい者タクシーチケットの利用状況等の分析を行う。		・令和2年度の事業対象者を対象としたタクシー助成事業及び移動に関するアンケート調査を実施する。 ・令和2年度障がい者タクシーチケットの利用状況等の分析を行う。		・令和3年度障がい者タクシーチケットの利用状況等の分析を行う。 ・利用状況及びアンケート結果を踏まえた見直し方針を決定する。		・方針に基づき施策を実施する。 ・利用状況を継続的に把握する。		・方針に基づき施策を実施する。 ・利用状況を継続的に把握する。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	タクシー料金助成	3,254,130円	タクシー料金助成	3,583,000円	タクシー料金助成	3,500,000円	タクシー料金助成	3,500,000円	タクシー料金助成	3,500,000円
	印刷製本費	104,500円	印刷製本費	110,134円	印刷製本費	110,000円	印刷製本費	110,000円	印刷製本費	110,000円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	— 人	(延べ)	1,000 人	(延べ)	— 人	(延べ)	— 人	(延べ)	— 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組② 高齢者等移動支援事業									
	R2年度(2020)		R3年度(2021)		R4年度(2022)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	高齢者等定額乗合タクシー実証実験を検証した結果、既存の公共交通機関との棲み分けができず、運行を断念した。		要介護者を対象とした目的地での行動支援をセットにした移動支援のニーズを把握するため、アンケート調査を実施する。		アンケート結果を踏まえた事業実施方針を決定する。		—		—	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	高齢者等移動支援事業委託	0千円	通信運搬費	未定	高齢者等移動支援事業委託	未定	高齢者等移動支援事業委託	未定	高齢者等移動支援事業委託	未定
	Nーバス及び乗合タクシー実証調査委託	0千円	印刷製本費	未定	消耗品費	未定	消耗品費	未定	消耗品費	未定
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	0 人	(延べ)	未定 人	(延べ)	未定 人	(延べ)	未定 人	(延べ)	未定 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) タクシーチケットの利用状況を、年齢や障がい別で集計する等した結果、見直しのポイントを整理することができた。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 令和3年度から、自宅、商業施設、病院といった乗降地の情報を取得できるようタクシーチケットの記載内容を変更し、利用状況をより具体的に把握できるようにしたため、アンケート調査結果と併せて、見直しの検討材料とする。
------	--------	---

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ・タクシー助成事業について、年齢、障害者手帳の種別を問わず幅広い対象者の利用があり、必要な人が必要なときに使いやすい制度にするためにどこに視点を置いて見直すかについて、利用状況及びアンケート結果(6月までに実施)を踏まえて十分に検討する必要がある。 ・高齢者等移動支援について、介護保険適用外の介護タクシーのニーズがどの程度あるのか把握できていない。5月上旬にアンケート調査を実施する。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) タクシー助成事業について、障がいのある人の増加に伴う経費の増加は一定見込んでいるが、必要な人が必要なときに使うことができるように見直しを行い、予算規模を大幅に拡大することは想定していない。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) ・交通弱者の移動支援策について、施策対象者が重複することがないように、各施策のターゲット等を明確にするほか、公共交通ネットワーク調査研究会において、公共交通との役割分担等について検討を行う。 ・タクシー助成事業及び移動に関するアンケート調査の結果を10月までにまとめ、見直しの方針を令和3年度中に決定し、令和5年度以降の事業に反映することを目指す。 ・高齢者等移動支援事業プラン案の作成と平行して、5月中旬までにニーズ調査分析を終えることとし、必要と判断した場合、実施に向けた方針を5月下旬に決定する。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・他の公共交通施策と整合を図り、関連施策全体で市負担が増加しないように検討を進めてください。 ・利用状況の効果検証・分析を実施するとともに、地域公共交通施策全体を考慮し、引き続き交通弱者の移動手段の確保に取り組んでください。 ・費用負担の適正化(必要な人に必要な分の助成)について検討してください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S32	施策名	生涯学習講座、健康づくり事業の統廃合を含む整理(集約化)			
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	長寿課、文化の家、健康推進課、保険医療課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪				
	行政改革指針・重点課題	5 横断的な事務の推進(連携改善)				
	法定受託事務の有無	有	健康増進法、社会教育法			
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市スポーツ推進計画、長久手市健康づくり計画、第2次長久手市生涯学習基本構想、長久手市文化芸術マスタープラン			
施策開始の背景、経緯等	対象者が違うものの民間や複数の課で実施されている講座及び教室について、事業目的や内容が同一のものが実施されている。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 同じ目的、内容の事業は集約化を検討し、民間で実施している類似事業については廃止、移管をあわせて検討する。地域で担ってもらえる事業を検討し、地域に移管する。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、生涯学習講座等				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 事業費の削減、事務負担の軽減、市民の活躍の場の創出				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	スポーツ教室【生涯学習課】				
	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
	事業の集約化のに向けた調整	事業の集約化のに向けた調整	事業の集約化のに向けた調整	統合できる事業は廃止し、民間への移管を実施する。	統合できる事業は廃止し、民間への移管を実施する。	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	スポーツ教室講師報奨金、委託費	1,285千円	スポーツ教室講師報奨金、委託費	2,180千円	—	—
	地域スポーツクラブ指導者報奨金、講師委託	1,292千円	地域スポーツクラブ指導者報奨金、講師委託	2,616千円	—	—
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②	健康づくり教室事業【健康推進課】			
R2年度(2020)		R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
成果・実績		成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
事業の集約化に向けた打合せを実施した。		事業の集約化に向けた調整を行う。	調整した事業から、随時集約化や民間への移管を実施する。	調整した事業から、随時集約化や民間への移管を実施する。	調整した事業から、随時集約化や民間への移管を実施する。	
費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
健康づくり教室事業委託		172千円	健康教育講師等報奨費	200千円	未定	未定
食生活改善事業委託		46千円	健康づくり教室事業委託	99千円		
市民参加数・実績		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
(延べ) 205 人		(延べ) 210 人	(延べ) 220 人	(延べ) 230 人	(延べ) 240 人	

目標・成果推移等③	施策に係る取組③	公民館講座【生涯学習課】				
	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
	公民館講座開講数20講座 ※R1年度は32講座、報償費653千円、委託料451千円 ※R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により多くの講座が中止した。 ※下記市民参加数・実績は、成立した育成サークルの参加者数を記載している。	公民館講座開講数10講座 ※R3年度は公民館が新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場となり、R3年3月下旬から10月まで休館することとなったため、講座数を大幅に減少している。	公民館講座開講数20講座	公民館講座開講数20講座	公民館講座開講数20講座	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	報償費	397千円	報償費	744千円	報償費	744千円
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 29 人	(延べ) 20 人	(延べ) 40 人	(延べ) 40 人	(延べ) 40 人	

目標・成果推移等④	施策に係る取組④	アトースクール事業【文化の家】				
	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
	新型コロナウイルス感染症拡大により中止 オンライン講座(2種)開催 新規受講生18名	現行講座2年目 新規受講生100名(予定)	現行講座3年目 新規受講生100名(予定)	新規講座 新規受講生240名(予定)	新規講座 新規受講生240名(予定)	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	報償費	538千円	報償費	3,163千円	報償費	3,163千円
	委託費	0千円	委託費	50千円	委託費	50千円
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 16 人	(延べ) 150 人	(延べ) 150 人	(延べ) 150 人	(延べ) 150 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・コツコツ健康づくり教室をいきいきライフ推進事業に統合すると共に(株)長久手温泉の自主事業として実施することを決定した。【長寿課・保険医療課】 ・関係各課で現状確認を行うと共に民間・市内大学で実施している講座の内容を把握する調査を行った。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 事業目的及び内容が重複する講座については見直しを行うとともに、講師(市民)が自ら主体的に取り組むものや、長久手市の特徴がある講座については、継続して実施していくこととした。
------	--------	---

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 講座の一元管理については、部署によって講座を行う趣旨や根拠となる法律が異なるため、どのように整合性をとっていくかは今後の課題である。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 見直しにより事業を統廃合し、事業費を削減できた。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 講師(市民)が主体となり実施する講座の満足度の向上を図っていく。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・民間で実施されている類似講座及び教室について、廃止も検討してください。 ・地域で担ってもらえるものを検討し、事業主体の移管を図ってください。 ・受益者負担の見直しについてあわせて検討してください。
------	--------------------	---

内部意見への回答		
----------	--	--

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S33	施策名	福祉関係(障害者手当、福祉医療費、各種検診、予防接種等)の費用負担の見直し
担当部課	福祉部福祉課	関係部課	保険医療課、健康推進課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	有 健康増進法、予防接種法
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手地域福祉計画、長久手市障害者手当支給条例、障がい者基本計画、データヘルス計画、国民健康保険法、長久手市健康づくり計画
施策開始の背景、経緯等	高齢者人口の増加、福祉サービスの多様化による支出の拡大等、現在の福祉をとりまく環境等を踏まえ、社会情勢の変化に伴う事業の在り方について見直し、費用負担の適正化を検討する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 社会情勢の変化に伴い、障害者手当支給事業の在り方や各種検診における自己負担額の適正化を図る。また、医療費の増大を抑えるため、ハイリスク者を対象とした重症化予防事業を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 経常経費の縮減、重症化に伴う医療費の削減及び費用負担の適正化を図る。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	障害者手当の見直しに向けた検討【福祉課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	障害者手当の支給要件等の見直し案について、意見収集を行った。 ・障がい者自立支援協議会にて意見収集 2回 ・障がい関係者団体へのヒアリング3団体	令和2年度の検討を踏まえた「長久手市障害者手当支給条例」の改正案について、市議会への議案上程を行う。	(議案の可決後)改正した「長久手市障害者手当支給条例」を施行する。	—	障がい者自立支援協議会等において、事業の見直しを行う。	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	61,164千円	62,481千円	61,529千円	61,661千円	62,463千円	
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	
	障害者手当	61,164千円	62,481千円	61,529千円	61,661千円	62,463千円

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	重症化予防事業【保険医療課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	健診結果や過去の病院受診状況から、病院受診が必要な人に受診勧奨通知を送付した。 数年内に人工透析や手術が必要になる可能性の高い人を抽出した。	健診結果や過去の病院受診状況から、病院受診が必要な人に受診勧奨通知を送付する。 R2に決定した対象者にかかりつけ医と連携して、専門医、栄養士、薬剤師による保健指導を行う。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	2,843千円	7,146千円	7,146千円	7,146千円	7,146千円	
	受診勧奨通知委託	1,035千円	773千円	38千円	38千円	38千円
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 受診勧奨 181 人	(延べ) 受診勧奨365 保健指導 9 人	(延べ) 受診勧奨400 保健指導15 人	(延べ) 受診勧奨450 保健指導20 人	(延べ) 受診勧奨450 保健指導20 人	

目標・成果推移等③	施策に係る取組③	各種検診自己負担額の見直し【健康推進課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	自己負担率を、委託料の3割に近づけるため、見直しの方針を決定した。(集団検診)	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	がん検診等委託	132,196千円	125,937千円	未定	未定	未定
	39歳以下健診委託	2,209千円	2,695千円			
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 28,384 人	(延べ) 28,951 人	(延べ) 29,530 人	(延べ) 30,120 人	(延べ) 30,722 人	

目標・成果推移等④	施策に係る取組④	高齢者予防接種自己負担額の検討【健康推進課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	近隣市町の状況を調査し、検討したが、費用負担は現状どおりとする。インフルエンザは要知費の補助金を活用してR2に限り自己負担免除した。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	232,219千円	226,819千円	227,000千円	227,000千円	227,000千円	
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 7,988 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人	
	予防接種委託	232,219千円	226,819千円	227,000千円	227,000千円	227,000千円

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・障がい者自立支援協議会、団体ヒアリングにおいては、主に廃止を見据えた改正に対する懸念、生活に困窮する障がい者等への対応、代替事業の有無に関して等の意見があった。【福祉課】 ・令和3年度から子ども医療費の対象を拡大することとした。【保険医療課】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により一時期検診を中止した。また、感染症を気にして受診を控える傾向も見られたが、高齢者インフルエンザ予防接種の費用無料化により接種者が増加した。【健康推進課】
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) ・今後、高齢化に伴い障害者手帳の申請数は更に増加すると予想されるため、老齢年金が支給される65歳以上で新たに手帳を交付された方に対する手当の支給について見直し。【福祉課】 ・超重症化予防事業は、委託業者、専門医・薬剤師・栄養士等、幅広い職種の人に関わることもあり、事前の調整に時間を要することもあったが、事業の進行に伴い意思の疎通が図られた。【保険医療課】 ・受益者負担適正化のため、検診自己負担金を委託料の3割に近づくように見直しをした。【健康推進課】
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ・障がい者自立支援協議会等に意見を求めるなどして、事業の見直しに向けた検討を進めることができた。今後定期的に見直しの議論を行う必要がある。【福祉課】 ・超重症化予防事業について、参加者の定員を20人としていたが、実際に参加の同意が得られた者は9人であった。対象者に、より興味を持ってもらえる案内の方法を検討する必要がある。【保険医療課】 ・急激な自己負担金の増額は、受診率、接種率の低下につながることも考えられるため、段階的に適正な額となるようにする。【健康推進課】
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 手当や自己負担の適正化、重症化に伴う医療費の増大を防ぐことで経常経費の縮減を図ることができる。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) ・障害者手当の支給要件等の改正に向けて、条例改正等の準備を進める。【福祉課】 ・高齢者の人口増加に伴い、現在無料である70歳以上の検診料について、有料化することを令和5年度までに検討する。【健康推進課】
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	「今後の方向性、改善点」にあるとおり、無料検診の自己負担の導入について検討を進めてください。 ・重症化予防事業などについては、交付金などを活用しつつ、事業効果の検証を行いながら実施してください。 ・市独自事業分の効果検証・分析し、見直し策を検討してください。 ・大きな医療費(重症化)を減らすために事前予防策の推進を図ってください。
------	--------------------	---

内部意見への回答		
----------	--	--

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S34	施策名	学校プールの見直し			
担当部課	教育部教育総務課		関係部課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち				
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有 学習指導要領、教育課程				
施策開始の背景、経緯等	小中学校のプール施設には、年間の維持管理と老朽化による改修の経費が必要であるため、施設のあり方を民間施設を含めて検討を行う。併せて、教員の負担軽減を図る。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 学校の水泳授業に、民間施設の使用及び指導の委託をすることを試行し、維持管理費及び学習指導上の課題等を研究する。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 学校のプール施設並びに児童生徒及び教職員				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 民間の施設利用及び指導の委託による効果と課題を抽出し、学校プール施設のありかたを研究する。				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	民間プール施設の利用による研究				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	民間事業者アライнг及びモデル校の選定した。	民間施設の利用をモデル校1校で実施し研究する。今後の取組の方針を決定する。	2021年度に実施したモデル校の結果を踏まえ、決めた方針に沿って取り組む。	2021年度に実施したモデル校の結果を踏まえ、決めた方針に沿って取り組む。	2021年度に実施したモデル校の結果を踏まえ、決めた方針に沿って取り組む。	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	-	-	プール指導委託 4,320千円	不明	不明	不明
	-	-				
市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み		
(延べ) 1 人	(延べ) 524 人	(延べ) 539 人	(延べ) 545 人	(延べ) 569 人		
目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み		
(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人		
活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 9校の学校プール施設のうち7校は、建設から30年以上が経過し、大規模改修の時期を迎えている。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 学校プールの維持管理費と、民間施設利用の学習指導上の課題を研究する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和3年度に民間施設利用を試行する。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) モデル校を1校設定し、民間業者と委託契約を締結した。維持管理費と学習指導上の効果や課題について、学校プールと民間施設とを比較する。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和3年度中に学校プールの維持管理費と、民間施設利用の学習指導上の課題の研究結果をまとめる。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・今後の方針の検討にあたっては、プールの維持管理費と、大規模改修に係る経費と今後の使用可能年数、民間施設利用の経費との費用対効果の検討も行ってください。 ・委託以外に施設(プール)を賃借(使用)する、市内の他(自校以外)の小中学校にあるプールを使用する等の方策についても検討してください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S35	施策名	総合計画の推進
担当部課	市長公室企画政策課	関係部課	全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	—
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市みんなで作るまち条例、長久手市総合計画審議会条例
施策開始の背景、経緯等	総合計画については、地方自治法による法的な策定根拠はなくなったが、まちづくりの課題は多様化しており、従来以上に総合的かつ計画的に市政運営を図ることの重要性が高まっていることから、継続して総合計画を策定していくこととし、2018年7月に施行した「長久手市みんなで作るまち条例」に策定根拠と議決要件が明記された。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) ・総合的かつ計画的な行政運営を図るため、総合計画を策定し推進する。 ・多くの市民に関わっていただきながら、計画を策定し推進する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) ・市職員 ・市民
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・(市職員)総合計画に基づき長期的視点に立って、事業を実施するとともに、市民と行政が協働する市民主体のまちづくりを目指す。 ・(市民)まちづくりの担い手として、意識を持ち、主体的にまちづくり活動に携わっていただく。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	第6次総合計画の策定・推進				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		アクションプラン(148事業)の進捗管理	アクションプラン(159事業)の進捗管理	アクションプランの進捗管理	アクションプランの見直し	アクションプランの進捗管理
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 10 人	(延べ) 10 人	(延べ) 15 人	(延べ) 20 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	市民まちづくり計画の策定				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		市民まちづくり計画の推進	市民まちづくり計画の推進	市民まちづくり計画の推進	市民まちづくり計画の見直し	市民まちづくり計画の推進
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 10 人	(延べ) 10 人	(延べ) 15 人	(延べ) 20 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など)  総合計画の基本構想実現のために、市民の取組をまとめた市民まちづくり計画では、チームごとに市民アクションを実施しており、例年であれば各市民アクションチーム等を集めた交流会を開催しているが、コロナ禍における感染拡大防止のため、開催を見送る等、様々な市民活動が制限され、計画に沿った市民活動の推進が難しい状況であった。 しかし、市民アクションチームのなかには、市内大学と連携したイベントの開催を検討する等、感染症対策を行いながら、学生の力を活かしたまちづくりを進めるため活発に取り組むチームが見られる。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)  従来の総合計画では、計画を推進していくのは行政としていたが、第6次総合計画では、「市民と行政が協働する市民主体のまち」実現のため、市民が基本構想実現のために取り組む内容をまとめた市民まちづくり計画を策定したものの、コロナ禍における活動自粛が求められ、終息の見通しがない中、市民参加者の見込みの人数についても暫定的な数値とし、感染症対策を行いながらの取組が求められる。アクションプランについて、行政評価と連動し毎年活動数値を把握することで、進捗管理を行う。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など)  市民アクションについては、コロナ禍により市民活動が制限され、今後も終息の見通しがない中、市民活動を促進することは難しい状況にある。 市民が主体となったまちづくりの推進については、行政から積極的に働きかけを行うのではなく、市民自ら主体となって参加してもらうことを目的とし、感染症対策を行いながらも、市民とどのように関わっていくのか、繰り返し検証する必要がある。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)  総合計画により基本方針を定め、その目標に向かって市民の力も活用しながら進めているものの、コロナ禍による活動自粛の影響が懸念される。 総合計画は市全体の目標を定めるものであり、具体的な効果について示すことは難しいが、後期アクションプラン策定時に、5年に一度実施する市民意識調査で得られた成果指標の数値を基にして、基本構想・基本計画の実現に効果的な事業を選択し、市全体の効率化を図る。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)  市民まちづくり計画を認知し、積極的に関わる市民は、まだ一部の市民に限られているなか、今後も感染症終息の見通しがないため、今後の社会全体の感染状況を鑑み、多くの市民に知ってもらい関わってもらえるよう、感染症対策を行いながら働きかけを行う必要がある。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・総合計画及び長久手市みんなで作るまち条例を核としたまちづくりを進めるため、トータルシステムが構築されるように、中期財政計画、行政改革指針、行政評価等と連携を引き続き図ってください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S36	施策名	自治体間連携の推進（広域行政制度の活用、広域の利点を生かした連携の推進）
担当部課	市長公室企画政策課	関係部課	全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	3 自治体間連携の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他（関係計画、要綱等）	有 尾三地区自治体間連携協定
施策開始の背景、経緯等	市の持つ経営資源（人、物、金、情報）は限られており、すべてのニーズに応えるフルセットの行政サービスの提供では難しく、自治体間競争ではなく、連携による行政サービスの提供が必要	

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） 各市町の資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携することにより、地域社会の持続的な発展、地域の課題への対応及び地域交流の活性化が図られる。
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） 各自治体の業務全般
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） 各自治体が処理する事務手続きの共同化による事務負担の軽減、業務の標準化、サービスの質の確保

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	業務の共同実施、効率化				
		R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		税徴収事務についての実務者研修会の実施の決定	広域連携、共同実施事業の増加	広域連携、共同実施事業の増加	広域連携、共同実施事業の増加	広域連携、共同実施事業の増加
		費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	（活動のエピソード、コメント、特記事項など） 平成28年1月に、日進市、みよし市、東郷町、豊明市、長久手市で尾三地区自治体間連携協定を締結した。 今までに、航空写真撮影、職員派遣交流事業、介護保険事業所の指定、指導監督事務などを共同実施している。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	（何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど） 広域連携、共同実施事業の検討テーマのうち、税徴収事務の広域連携に向け、検討会議を3回実施し、全構成市町に成果が得られるよう、検討をした。尾三地区自治体連携による検討は、令和2年度で一旦終了するが、共同実施によるメリットが高い構成市にて検討を継続する。
評価	評価・課題	（進捗状況や課題など） 平成27年度以降、各市町の共同実施について協議を重ねてきたが、各市町の事務処理方法、更新時期、費用も様々であり、共同実施できる事業が減少している。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	（施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など） 本市が連携する事業については、費用対効果が目に見える実績はあまりない。他市町が連携する事業の電力の共同購入では費用対効果が出ている。
今後	今後の方向性、改善点	（施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など） 2年ごとに、連携事業の掘り起こしを行う。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・各課が所管する広域行政制度（一部事務組合、広域連合、権限移譲等）やその他に取り組んでいる自治体間連携・地域間連携について、整理し、また他市町の取組状況を研究し、より活用されるよう取り組んでください。 ・行政改革指針に基づき、広域行政制度を活用し、行政サービスの向上に努めるとともに、広域の利点を生かした災害対応連携などのさらなる推進を図られるよう取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S37	施策名	横断的な事務の推進(組織の連携改善、各種窓口での連携強化)			
担当部課	市長公室企画政策課	関係部課	全課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	5 横断的な事務の推進(連携改善)				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市部設置条例、同条例施行規則			
施策開始の背景、経緯等	横断的な事務の推進のため、適宜、組織編成や事務分掌の見直しを行っている。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 効率的な市政運営のため、組織の連携改善や事務分掌の見直しを行うことにより、組織の再編等を含め、市役所業務全般の最適化をめざす。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市役所業務全般				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 組織の連携改善や事務分掌の見直しにより、事務の効率化や費用の軽減等を図る。				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	組織の再編				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	市民主体のまちづくりを推進するため、R3年度からの組織について、市長直轄組織の地域共生推進課を設置した。また、秘書業務強化のため、秘書係を秘書課とすることとした。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直し、連携強化を図る。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直し、連携強化を図る。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直し、連携強化を図る。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直し、連携強化を図る。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直し、連携強化を図る。
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	
目標・成果推移等②	施策に係る取組②	窓口の連携				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	おくやみコーナー					
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	
活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 地域共生社会実現のため、地域住民の複雑化する様々な課題に対応する「重層的支援体制整備事業」に取り組む、市長直轄組織の地域共生推進課を設置するなど、組織の見直しを適宜行っている。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 重複している業務の統合や、重点的施策を実施するための組織の見直しを行った。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 部、課毎の業務内容、事務量を確認し、社会課題に対応した組織とすること。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 直接的な数値で費用対効果を測ることは難しいが、重複する事務の解消や所属ごとの事務量に見合った人員配置により業務の効率化を行うことで、組織全体の経費削減につながると考える。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 効率的な行政運営や今後増加する施設の運営体制も見据え、組織の見直しを行う。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・行政改革指針に基づき、組織の連携改善を図ることを目的に、分掌事務のマニュアル化の作成等に取り組むとともに、各種窓口での連携をより強化し、行政サービスの向上に努めてください。
内部意見への回答		



長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

実施番号	S38	施策名	職員の現場志向の向上			
担当部課	市長公室人事課		関係部課	全課		
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有	行政改革指針改訂版			
施策開始の背景、経緯等	これからの超高齢・人口減少社会に対応するには、市民にもまちづくりの一員として役割を担ってもらう必要があるため、職員が地域に出かけ、地域を深く知ったり、市民同士をつなげる役割を担ったりすることにより、市民主体の取り組みを支えていく必要がある。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 職員が地域に出て、多様な市民と対話を積極的に行い、地域の課題を把握することにより、市民自らが地域の課題を解決することを支援し、市民同士をつなげる能力を向上させるための人材育成に取り組む。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 職員				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 職員に「まち全体が職場だ」という意識が根付いている。				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	まちに出る研修の実施				
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
		コロナ禍のため、まちに出る研修は中止	まちに出る研修の実施	まちに出る研修の実施	まちに出る研修の実施	まちに出る研修の実施
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		-	-	-	-	-
		市民参加数・実績 (延べ) - 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人
目標・成果推移等②	施策に係る取組②	スキルアップのための研修の実施				
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
		市長講話10人 ファシリテーション研修21人 プレゼンテーション研修1人	スキルアップのための研修の実施	スキルアップのための研修の実施	スキルアップのための研修の実施	スキルアップのための研修の実施
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		研修会等講師謝礼 120千円	研修会等講師謝礼等 0千円	-	-	-
		市民参加数・実績 (延べ) - 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人
活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) コロナ禍のため、多くの研修が中止となった。人事研修のほか、悩みごと相談室に専任の地域担当職員2人を配置した。また、たつせがある課が中心となり、小学校ごとに兼任の地域担当職員6人を配置している。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 兼任の地域担当職員では本務の業務もあり、職員への負担が大きいため、専任の地域担当職員を配置した。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 人事研修だけで十分とはならない。日頃から業務の中におけるOJTも必要。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 育成の状況は、数値として表しにくい。研修アンケートでの満足度等は高めてある。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 本務以外に目を向ける余裕ができるよう引き続き、業務の見直し始め、働き方改革に取り組む。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・総合計画や長久手市みんなで作るまち条例を踏まえ、また行政改革指針に基づき、職員が地域に出て、市民と対話し、地域の課題を把握することにより、市民自らが地域の課題を解決することを支援するように引き続き取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S39	施策名	行政改革の推進
担当部課	総務部行政課	関係部課	全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 行政改革指針、中期財政計画、行政評価実施要領
施策開始の背景、経緯等	効率的な行政運営を図りつつ、その減量化に努め、住民福祉の増進に資するため、昭和60年に第1次長久手町行政改革大綱を策定し、その後、平成9年に第2次行政改革大綱、平成17年に第3次行政改革大綱、平成29年に行政改革指針を策定し、平成31年に同指針を改訂した。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 総合計画の目的を達成するために、財源を確保しながら、行政を効率的かつ確実に運営するとともに、中期財政計画にある総支出の抑制及び財源の確保の重要性を踏まえ、中期財政計画と両輪で行政改革を推進する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市内部(庁内)、各種事業
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 総合計画の目的を達成するために、財源を確保しながら、行政を効率的かつ確実に運営する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	重要課題事業の決定・実施				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		・第3弾を決定、第1弾、第2弾を含めた進捗管理を実施。	・第1弾～第3弾の進捗管理を行う。	・第1弾～第3弾の進捗管理を行う。	・第1弾～第3弾の進捗管理を行う。 ・指針の中間見直しを実施し、新たな重要課題事業の洗い出しを行う。	・新たな重要課題事業を決定し、取組を始める。
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	行政評価の実施				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		・内部評価を実施、外部評価はA票、S票合わせて12事業を対象に実施。 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	・内部評価を実施、外部評価の実施方法の見直し。 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	・内部評価、外部評価を実施。 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	・内部評価、外部評価を実施。 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	・内部評価、外部評価を実施。 ・アクションプラン、予算との連動、反映。
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		行政改革推進に関する助言指導委託 600千円	行政改革推進に関する助言指導委託 550千円	行政改革推進に関する助言指導委託 550千円	行政改革推進に関する助言指導委託 550千円	行政改革推進に関する助言指導委託 550千円
		行政改革推進委員会委員報酬 306千円	行政改革推進委員会委員報酬 636千円	行政改革推進委員会委員報酬 636千円	行政改革推進委員会委員報酬 636千円	行政改革推進委員会委員報酬 636千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 3人	(延べ) 80人	(延べ) 80人	(延べ) 80人	(延べ) 80人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・行政評価票の作成を担当する職員を対象に成果指標の設定に対する支援、助言のためのワークショップ形式による研修を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症の対応として、行政改革推進委員会や外部評価を书面開催、オンライン形式により実施した。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) ・行政評価票の様式について、作成しやすく、見やすくより活用しやすい評価票となるよう改善を行った。 ・外部評価などで意見の多かった成果指標設定の課題について、「魚の骨図」を活用したワークショップ形式の職員研修を実施実施することにより、指標設定や施策の意図との関連性の明確化などを中心に改善の取組を行っている。
------	--------	---

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ・具体的な取組(第1弾～第3弾)の決定により、行政改革指針の運用を見える化することができたが、実際の取組の推進に向けた進捗の管理、支援が必要となる。 ・行政評価票の改良により作りやすく、また見やすくなったが、引き続き作成する際のフォローを行い、更なる適正な行政評価の実施に取り組む。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) ・重要課題事業の具体的な取組により中期財政計画で示された総支出の抑制及び財源の確保を図ることが重要であり、そのために職員が常に費用対効果(コスト)を意識して事業の実施や行政評価票の作成に取り組めるとよい。 ・各事業の評価票(A票)の「事業の対象あたりのコスト」を分析し、予算への反映や事務改善につなげた。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) ・具体的な取組(第1弾～第3弾)の進捗管理を行い、各担当課が取組を実施する際の課題の整理、実現に向けた支援を行っていきたい。 ・行政評価(外部評価を含む。)が継続した取組となるように、様々な活用を図る。 ・行政改革の推進及び行政評価の適正化にあたっては、職員の意識改革が重要なため、管理職向けの研修を行い引き続き意識向上を図る。(令和2年度は担当職員向けにワークショップを実施した。)
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・トータルシステムが構築されるように、総合計画、長久手市みんなで作るまち条例、中期財政計画、行政改革指針、行政評価等と連携を引き続き図ってください。
------	--------------------	--

内部意見への回答		
----------	--	--

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S40	施策名	受益者負担の適正化			
担当部課	総務部財政課		関係部課	施設管理課等		
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市使用料及び手数料条例			
施策開始の背景、経緯等	これまで、使用料および手数料は消費税率引き上げに伴う見直ししかされておらず、社会情勢の変化に対応した見直しがされていないため、統一的な基準を作成し、料金の見直しを行う。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 経費算定の統一的な基準を作成し、施設使用料や行政サービス手数料の見直しを行う。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 施設や行政サービスの利用者				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 運営経費に見合った使用料や手数料の算定を行い、受益者負担の適正化を図る。				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	使用料・手数料の見直し				
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
		使用料・手数料の算出基準を見直し、再上程に向けた準備を行う。	使用料・手数料の見直し内容を市民に広く周知し、改正議案を提出する。	見直し後の使用料・手数料を施行する。	次回の使用料・手数料の見直しに向け、現状を整理する。	使用料・手数料条例の改正案を提出する。(5年に一度の見直しを標準化)
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績 (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人
目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020) 成果・実績	R3年度(2021) 成果・目標	R4年度(2022) 成果・目標	中期(おおよそ3年後) 成果・目標	長期(おおよそ5年後) 成果・目標
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人
活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和元年度に使用料及び手数料条例の改正が否決されたため、議会から意見のあった市民への周知方法・期間や、算出方法の簡素化の検討を行い、再度、議会への説明を行った。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 使用料・手数料の算出根拠を明確化し、税金との費用負担割合を適正化するため、使用料・手数料の算出基準を作成する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 受益者負担の適正化は、使用料・手数料の歳入だけの見直しのみではなく、歳出の見直しも必要となる。施設の維持管理経費の縮減や、施設の運用方法の見直しなど、FM(ファシリティマネジメント)の推進も併せて取り組む。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 使用料・手数料の見直しにより、歳入の増加が見込める。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) これまでなかった、使用料・手数料の算出基準を作成し、今後5年に一度、料金の見直しを行う。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・中期財政計画を踏まえ、また行政改革指針に基づき、利用者の費用負担や市全体の効果を検証した上で、使用料や手数料などの適正化に取り組んでください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S41	施策名	公共施設等総合管理計画(公共FM)の運用
担当部課	総務部財政課	関係部課	施設管理課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市公共施設等総合管理計画
施策開始の背景、経緯等	我が国では、高度経済成長期に建設された多くの公共施設等が老朽化し、一斉に更新時期を迎えている。今後、公共施設等の維持補修・更新のための財源を確保することは困難な可能性がある。このような中、国は平成28年度末までに、全ての地方公共団体に対して公共施設の点検等を実施した上で適切な措置を講じるための総合管理計画の策定要請を行った。これを受け本市では平成29年3月に「長久手市公共施設等総合管理計画」を策定した。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 誰もが安全で安心して使用できる公共施設等を目指し、機能の複合化等の検討などによりトータルコストを縮減、財政負担を平準化するため、庁内の検討体制を確立し、問題解決にあたる。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 公共施設(建物)
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 公共施設の適正配置や機能複合化、計画的な修繕により、コストの削減・平準化を図る。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	長久手市公共施設等総合管理計画の改訂				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	個別施設計画策定	R2年度策定した個別施設計画を踏まえ、長久手市公共施設等総合管理計画を改訂する		-	-	-
	費用・実績(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
	特になし	公共施設等総合管理計画更新策定委託	3,000千円			
	市民参加数・実績(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人	市民参加数・見込み(延べ) 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	公共施設の最適化(あまり使われていない施設の活用方法を検討し、効率的に活用していく)				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	旧下山児童館について地域と話し合いを行い、集会所として活用することになった	使わなくなった旧下山集会所を解体について地域と話し合いを行う	使わなくなった旧下山集会所を解体する	活用頻度の低い施設について関係課と地域で話し合いを進め、実施する。	活用頻度の低い施設について関係課と地域で話し合いを進め、実施する。	
	費用・実績(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
	-	-	集会所解体工事	未定	-	-
	市民参加数・実績(延べ) 4 人	市民参加数・見込み(延べ) 4 人	市民参加数・見込み(延べ) 4 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 公共施設等総合管理計画を運用すべく、横断的な組織である公共施設マネジメント推進会議、作業部会を設置して公共施設の様々な問題解決の検討をしている。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 施設維持管理の意識づけのため、R1年から各施設の定期点検を施設管理課に義務づけたが、担当課の意識・経験がまだまだ低い。まずは継続して点検事務を続けることが必要である。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 各施設の修繕枠の予算配分は、横断的な組織で検討ができ、全体のバランスを図ることができた。しかし、担当課における定期点検の意識がまだ低く、点検結果と予算要求が適正に連動していなかった。今後、担当課への説明会の実施や必要に応じて定期点検ガイドラインの見直し等を検討していく必要がある。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 本市における今後30年の全公共施設の維持管理費合計950億円に対し、公共施設の維持管理更新を計画的に運用し財政負担の平準化、軽減を行う。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 公共施設マネジメント推進会議、作業部会を毎年定期的に開催し、問題の抽出、検討、解決策の実施を行っていく。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中期財政計画及び行政改革指針に基づき、社会的インフラの長期的な維持管理を目的に公共施設等総合管理計画を運用に取り組んでください。</li> <li>・公共施設の更新時には、機能の複合化・多様化を検討するとともに、公民連携の促進や広域連携などによるトータルコストの縮減に取り組んでください。</li> <li>・公だけでは整備できない施設もあるため、近隣大学等の民間施設の活用も含めたマネジメントも検討してください。</li> </ul>
------	--------------------	--

内部意見への回答		
----------	--	--

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S42	施策名	中期財政計画の推進
担当部課	総務部財政課	関係部課	全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市中期財政計画、総合計画、行政改革指針
施策開始の背景、経緯等	毎年度、今後5年間の財政見通しを立て、継続的な予算編成を行うための指針となる中期財政計画を策定する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 今後5年間の財政見通しを立て、財源不足額に対する対策や、地方債・基金の残高管理を行い、継続的な財政運営を確保する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市の財政運営
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 事業を切れ目なく実施し、継続的な財政運営を行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	中期財政計画の推進				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		歳入歳出の均衡を図るため、経常事業の一律削減、政策的な事業の見直しを行った。	歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。	歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。	歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。	歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 予算編成時において、行政評価・行政改革指針及びアクションプランと連動を図り、経常的な事業の見直しを進め、歳出の削減を行った。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 中期財政計画を元に、各部の予算枠を予算要求前に作成し、予算枠内で予算要求を行ってもらうことで、事業の見直しを進めた。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和2年度に策定した個別施設計画に基づく既存公共施設の更新・改修費用を盛り込み、中期財政計画の見直しを行う。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 直接の事業費はないが、今後、より効果的な展開となるよう継続的な見直しを行っていく。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 引き続き、行政評価・行政改革指針、アクションプランと連動した中期財政計画を元に、健全な財政運営を維持していく。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・トータルシステムが構築されるように、総合計画、長久手市みんなで作るまち条例、中期財政計画、行政改革指針、行政評価等と連携を引き続き図ってください。
内部意見への回答		

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S43	施策名	協働事業の拡大(地域組織への委託、事業主体の確認、市民、市行政、大学、民間の連携拡大)
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1「やってみよう」でつながるまち
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市地域協働計画、長久手市大学連携推進ビジョン4U、リモテラス公益施設(仮称)整備基本計画
施策開始の背景、経緯等		市民主体のまちづくりの実現に向けて、市民や市内大学との協働を進めている

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) (1)地域組織への委託、事業主体の確認 (2)市民、市行政、大学、民間の連携拡大
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民全般
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民がまちづくりに関することで、地域の課題に目を向け、自分たちで地域の課題解決を図ることを目指す

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	地域組織への委託、事業主体の確認				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		市民まつり実施主体の確認、国際交流協会事務局の独立検討、市民団体によるまちセンの管理検討	市民団体によるまちセンの管理検討	市民団体によるまちセンの管理検討	まちセン管理主体育成	市民団体によるまちセンの管理開始
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	市民、市行政、大学、民間の連携拡大				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		リモテラス公益施設の建設	リモテラス公益施設の供用開始	リモテラス公益施設の運用	リモテラス公益施設の運用	リモテラス公益施設の運用
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		リモテラス公益施設整備工事	169,812千円	未定	未定	未定
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 674 人	(延べ) 1,000 人	(延べ) 1,000 人	(延べ) 1,000 人	(延べ) 1,000 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) (1)まちセンコーディネーター(相談員)がオンライン会議の開催の方法の説明を希望する各団体へ研修を行い、コロナ禍の中、市民活動団体の活動が継続できるようにした。 (2)リモテラス公益施設の開館に向けた運営ワークショップで、事業運営の方法を考え、実証実験をこれまで関わってきた団体等が担い手となって実施できた。施工WSでは土壁塗りなど市民が建物の施工に直接関わることができた。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) (1)市内で活動する市民活動団体の人に会計年度任用職員としてまちづくりセンターの運営・管理を行っていただくことにより、運営管理できる人材育成を試みている。 (2)市民自らがリモテラス事業の事業運営の担い手となるように、指定管理者とリモテラス運営協議会の連携が重要となる。(開館後に利用者ミーティングを設ける予定)
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) (1)市民活動団体が施設管理を受託できるよう育成を試みってきたが、法人化等に難色を示し、進展していない。地域協働計画策定の中で施設の運営についても協議していきたい。 (2)事業を通して市民が施工に参加し、関わりをもつ市民を増やすことができた。開館を見据え、事業運営の担い手となる市民の発掘・育成が課題。
----	-------	---

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) (1)地域の活動拠点であるまちづくりセンターを市民活動団体が運営管理することで、市民目線でニーズを把握・反映し、市民活動に参加しやすい環境整備を図ることができる。 (2)実証実験や施工ワークショップを通して市民の関わりが増加し、開館後に運営協議会と指定管理者が連携して行う事業運営につなげることができた。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) (1)まちづくりセンターの運営管理を市民活動団体等へ委託することにより、市民主体のまちづくりの拠点としていきたい。 (2)公益施設において、リモテラス運営協議会と指定管理者が連携して、市内外に向けた発信力のある事業を企画・運営する。隣接する2号公園のグレードアップ後に、公園と施設が一体となった事業を実施できるようにする。
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・総合計画や長久手市みんなで作るまち条例を踏まえ、また行政改革指針に基づき、地域組織への委託を検討するとともに、事業主体を確認し、市民参加の仕組みづくりへの活用に取り組んでください。
	内部意見への回答	

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S44	施策名	概ね小学校区単位の行政運営の仕組みづくり
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみよう」でつながるまち
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市みんなで作るまち条例
施策開始の背景、経緯等	少子高齢化、大災害に備え、長久手市みんなで作るまち条例を活用し、市民参加の仕組みづくりを実施する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 概ね小学校区単位の地域で、市民自らが暮らす当該地域のことを考え、主体的に実行できるよう、地域の市民と協議しながら、市民参加の仕組みをつくる。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、地域活動団体、市民活動団体、まちづくり協議会等
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域の課題を地域で解決をする。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	まちづくり協議会設立支援事業				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		地域課題の蓄積・分析及び解決策の実践	地域課題の蓄積・分析及び解決策の実践	地域課題の蓄積・分析及び解決策の実践	地域課題の蓄積・分析及び解決策の実践	地域課題の蓄積・分析及び解決策の実践
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		まちづくり事業交付金 4,597千円	まちづくり事業交付金 9,100千円	まちづくり事業交付金 17,500千円	まちづくり事業交付金 17,500千円	まちづくり事業交付金 28,000千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 257 人	(延べ) 420 人	(延べ) 480 人	(延べ) 480 人	(延べ) 600 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 西小学校区まちづくり協議会は特別定額給付金(新型コロナウイルス感染症緊急経済対策)の申請を促すため、チラシを全戸ポストイングを行った。 北小学校区まちづくり協議会設立準備会は特別定額給付金(新型コロナウイルス感染症緊急経済対策)の申請を促すため、病院や店舗を訪問して、ポスターの設置依頼を行った。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 地域共生ステーションに寄せられた地域の課題がまちづくり協議会と共有できる仕掛けとして、北小学校区まちづくり協議会設立準備会の関係者に、地域共生ステーションの受付に入ってもらい、地域の課題発掘に取り組み体制作りを進めている。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 地域共生ステーションに地域課題が集まり、地域共生ステーションの職員やまちの相談員がその課題への相談に応じているが、まちづくり協議会で地域の課題として認識するまでにはいたっていない。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 市民主体で実施している事業であるため、一足飛びに地域課題の解決へ至るわけではないため、少しずつ着実に事業を進めていく必要がある。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 今後もまちの相談員等を通じた地域の課題発掘を進め、地域課題の分析を実施していく。課題の分析結果を基に、まちづくり協議会で事業化し、実施していけるように、助言等の支援を行っていく。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・長久手市みんなで作るまち条例を踏まえ、また総合計画及び行政改革指針に基づき、行政サービスの向上を図るため、概ね小学校区単位での行政運営について、実施に向けて検討に取り組んでください。
内部意見への回答		